

# 横浜市大気汚染調査報告

第 11 報

横浜市公害対策局

## は し が き

この報告は、横浜市内の降下ばいじん及びいおう酸化物による大気汚染の昭和45年の測定結果について、所要の解析を行ったデータを集録したものです。大気汚染と云えば、上記のほか浮遊ふんじんの問題もありますし、種々の有害ガスや重金属による汚染の問題もあります。横浜市公害対策局におきましては、これまでもそれらの汚染質について必要な調査や検討を行なってきましたし、今後もさらに強力に取りくむ方針ですが、それらについての報告は、適時、本篇とは別冊の報告書を作り、公害資料として刊行する所存です。

昭和45年におけるいおう酸化物による大気汚染は、前年に比し低下の傾向にあるものの、鶴見、神奈川、中区加曾台の3測定点では、国の定めた環境基準を越えており、これは京浜工業地帯における大容量燃焼施設に由来すると考えられますので、この方面に対する行政指導は、喫緊の課題であり、神奈川県及び川崎市とも提携を強化し、発生源、工場を規制、指導して行く方針です。

以上、本市の大気汚染の現況と対策の一端を申し述べ、はしがきといたします。

なお、閲読された方々から、お気づきの点についてご助言を頂ければ、甚だ幸いです。

横浜市公害対策局長

局長 助 川 信 彦

## 目 次

1. 降下ばいじん .....	5
1-1. 測定結果 .....	5
1-2. 月別変化 .....	5
1-3. 地域分布 .....	6
1-4. 経年変化 .....	6
2. いおう酸化物（二酸化鉛法） .....	17
2-1. 測定結果 .....	17
2-2. 地域分布 .....	17
2-3. 月別変化 .....	17
2-4. 経年変化 .....	17
3. いおう酸化物（導電率法） .....	23
3-1. 測定方法 .....	23
3-2. 測定器稼動状況 .....	23
3-3. 測定データの検討・考察 .....	25
3-3-1. いおう酸化物濃度の月別変化 .....	25
3-3-2. 曜日といおう酸化物濃度 .....	25
3-3-3. いおう酸化物濃度の経時変化 .....	29
3-3-4. 風向別いおう酸化物濃度と風速 .....	34
3-3-5. 風向別高濃度出現度確率 .....	42
4. いおう酸化物の環境基準 .....	56
4-1. 環境基準の概要 .....	56
5. 大気汚染緊急時の措置および発令状況 .....	59
5-1. 予報・注意報の発令状況 .....	59
5-1-1. 大気汚染前日・当日予報 .....	59
5-1-2. スモッグ注意報 .....	60
5-1-3. 大気汚染警報 .....	60
5-1-4. 第1種措置 .....	60
5-1-5. 第2種措置 .....	60

Table. 1-1 降下ばいじん・いおう酸化物測定場所

昭和45年

NO.	地域	設置場所	所在地	デボ	PhO <sub>2</sub>	備考
1	工業	芝浦工場	鶴見区末広町2-4	D	S	
2	"	日産自動車横浜工場	" 大黒町20	D	S	
3	"	寛政中学校	" 寛政町68		S	
4	"	東洋製缶横浜工場	" 矢向町1111	D	S	
5	"	三井千若町倉庫	神奈川区千若町2-1		S	
6	準工	鶴見保健所	鶴見区本町4-180	D	S	
7	"	畜犬センター	中区かもめ町31		S	
8	"	磯子警察署	磯子区磯子町禅馬1	D	S	
9	"	日東樹脂横浜工場	緑区池辺4792		S	
10	商住	横浜商科短大	鶴見区東寺尾町703	D	S	
11	"	日本大学高等学校	港北区箕輪町1000		S	
12	"	県営浦島ヶ丘アパート	神奈川区白幡東町10	D	S	
13	"	県立音楽堂	西区紅葉ヶ丘34	D	S	
14	"	横浜地方気象台	中区山手町99		S	
15	"	緑ヶ丘高等学校	" 本牧緑ヶ丘37	D	S	
16	"	中区加曾台	" 根岸加曾台1		S	
17	"	市立衛生研究所	磯子区滝頭1-2	D	S	
18	"	長田病院	港南区上大岡町264	D	S	
19	"	月見台	保土ヶ谷区月見台64		S	
20	"	桜ヶ丘高等学校	" 桜ヶ丘312	D	S	
21	"	西谷浄水場	" 川島町521		S	
22	"	三ツ沢公園	神奈川区三ツ沢西町		S	
23	"	中山町斉藤宅	緑区中山町1174		S	
24	"	戸塚中央病院	戸塚区上矢部町1679		S	
25	"	木下工業戸塚療	" 舞岡町29-5	D	S	

NO	地域	設置場所	所在地	デポ	PbO <sub>2</sub>	備考
26	商 住	田中ダイカスト	戸塚区笠間町 6 1 3		S	
27	"	町屋町内会事務所	金沢区町屋町 2 1		S	
28	"	横浜高等学校	" 堀口町 8 8	D	S	
29	"	杉田小学校	磯子区杉田町 4 0		S	
30	田 園	港北保健所	港北区菊名町 7 8 0	D	S	
31	"	長津田阿部宅	緑区長津田 1 6 6 8		S	
32	"	市立二ツ橋学園	瀬谷区二ツ橋町 4 6 8	D	S	

註) D : 降下ばいじん

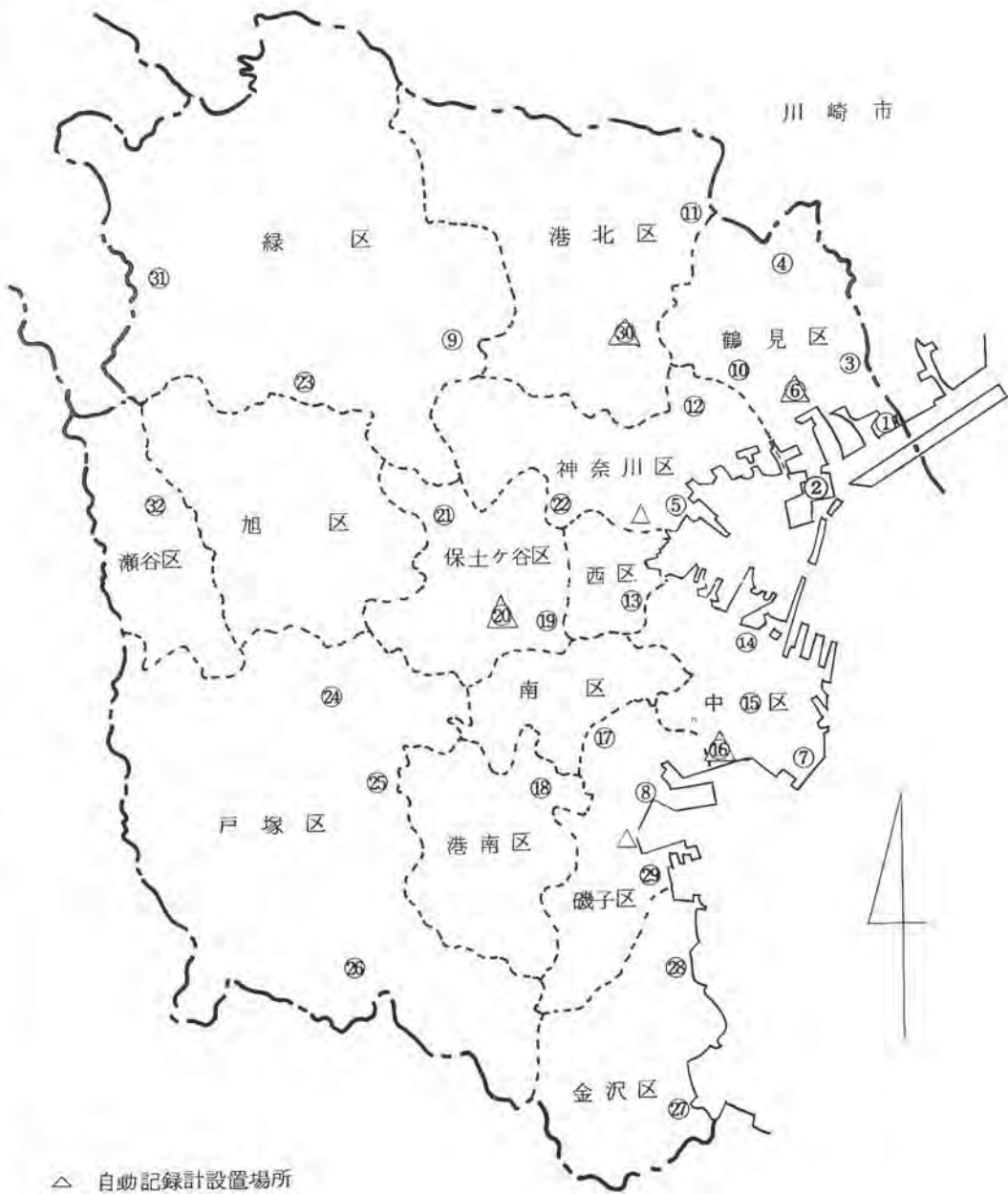
S : いおう酸化物

3, 7, 9, 16, 20, 21, 22 は 44 年 4 月より測定

Table. 1-2 いおう酸化物自動記録計, デジタル粉じん計, テープ粉じん計および風向・風速計設置場所

NO	地域	設置場所	所在地	SO <sub>x</sub>	D, D	T, D	風向	風速
1	工 業	鶴見保健所	鶴見区本町通 4-171	○	○	○	○	○
2	商 業	神奈川区総合庁舎	神奈川区広台太田町 2 1	○	○	○	○	○
3	住 居	港北区総合庁舎	港北区菊名町 7 8 0	○	○	○	○	○
4	"	中区加曾台	中区根岸加曾台 1	○	○	○	○	○
5	商 業	磯子区総合庁舎	磯子区磯子町 3-5-1	○	○	○	○	○
6	住 居	桜ヶ丘高等学校	保土ヶ谷区桜ヶ丘 3 2 1	○	○	○	○	○

Fig. 1-1 降下ばいじん・いおう酸化物測定点 昭和45年





## 1. 降下ばいじん

降下ばいじん量の測定は前年までと同様にデポジット・ゲージ法により市内16ヶ所（測定地点はTable. 1-1, Fig. 1-1に示した）で測定した。

降下ばいじんについては下記の成分に分類して分析を行なった。

降下ばいじん	不溶解性成分	灼 熱 減
		灰 分
	溶解性成分	灼 熱 減
		灰 分

### 1-1. 測定結果

各測定点における降下ばいじん、不溶解性成分及び溶解性成分の年平均値をTable. 1-3, 月別変化をTable. 1-4に示した。用途地域別の年間最高値、最低値については次表に示した。

単位：t/Km<sup>2</sup>/月

用途地域	最 高 値		最 低 値	
工業地域	45.3	日産自動車横浜工場 9月	5.9	日産自動車横浜工場 12月
準工業地域	14.7	鶴見保健所 9月	4.0	磯子警察署 1月
商住地域	20.6	長田病院 8月	2.5	県営浦島ヶ丘アパート 11月
田園地域	9.8	港北保健所 5月	2.6	市立二ッ橋学園 1月

### 1-2. 月別変化 (Fig. 1-3)

工業地域においては月別の変化が著るしく、工場から排出されるばいじんによる影響が直接的にでると思われる。

準工、商住地域においては変化が少なく汚染が類似している。



降雨量とばいじん量はかなりの相関が認められ雨量の多い月は降下ばいじん量も大となっている。

### 1-3. 地域分布

測定点別降下ばいじん量範囲を Fig. 1-4 に示した。

工業地域では、ばいじん量の幅が広く、変動が大きいことを示している。商住地域の二ヶ所で工業地域に近い値を示しているが、一つは工業地域に近いため、他はビル工事、地下鉄工事に隣接していたためと考えられる。

Fig. 1-5 は降下ばいじん等量線である。

15, 10t/Km<sup>2</sup>/月の等量線は前年と比べ変化がほとんど認められないが、7t/Km<sup>2</sup>/月の等量線は、港北、港南を外れ、範囲が狭くなった。集じん機の普及により、高煙突より出るばいじんの量は減少し、汚染範囲は狭くなったと思われるが、全体的に集じん機の数は少なく、煙突の密集している工業地域では、さらに、他の地域に比べ交通量の多いトラックなどが舞上げる粉じんも加わり降下ばいじん量が横ばいの状態である。

### 1-4. 経年変化 (Fig. 1-7, Fig. 1-8, Fig. 1-9)

(Fig. 1-7) : 降下ばいじんは昭和39年に最低値を示し、41年に再び増加し、それ以後漸減している。

(Fig. 1-8) : 不溶解性成分は降下ばいじんとほぼ同様な変化を示している。

(Fig. 1-9) : 溶解性成分は、横ばいの状態にありばいじん量の減少は、不溶解性成分の減少と言えよう。

Table. 1-3 降下はいじん量 (45年平均)

(横浜市)

t/Km<sup>2</sup>/月

地域	測定点	貯水量 (L)	不溶解性成分			溶解性成分			総量
			灼熱減	灰分	小計	灼熱減	灰分	小計	
工業地域	芝浦工場	11.6	3.0	7.2	10.2	2.8	6.6	9.4	19.6
	日産自動車横浜工場	11.2	1.9	5.1	7.0	2.6	5.5	8.1	15.1
	東洋製缶横浜工場	10.3	1.2	5.5	6.7	1.6	2.6	4.2	10.9
	平均	11.0	2.0	5.9	7.9	2.3	4.9	7.2	15.1
準工業地域	鶴見保健所	10.7	1.3	3.8	5.1	1.8	3.1	4.9	10.0
	磯子警察署	11.8	1.0	3.9	4.9	1.4	2.7	4.1	9.0
	平均	11.3	1.1	3.9	5.0	1.6	2.9	4.5	9.5
商業住宅地域	横浜商科短大	11.9	1.1	3.0	4.1	2.1	3.1	5.2	9.3
	県営浦島ヶ丘アパート	13.1	0.8	2.0	2.8	1.5	2.6	4.1	6.9
	県立音楽堂	10.9	1.3	3.1	4.4	1.6	2.0	3.6	8.0
	緑ヶ丘高等学校	7.1	0.7	2.1	2.8	1.4	1.7	3.1	5.9
	市立衛生研究所	11.9	0.8	2.8	3.6	1.6	2.0	3.6	7.2
	長田病院	11.7	1.2	7.0	8.2	2.0	2.8	4.8	13.0
	桜ヶ丘高等学校	10.7	1.1	2.2	3.3	1.4	1.7	3.1	6.4
	木下工業戸塚寮	12.0	0.9	3.0	3.9	1.7	2.0	3.7	7.6
	横浜高等学校	12.9	0.7	2.8	3.5	1.4	2.1	3.5	7.0
	平均	11.4	1.0	3.1	4.1	1.6	2.2	3.8	7.9
田園地域	港北保健所	11.9	0.6	2.3	2.9	1.4	1.8	3.2	6.1
	市立二ッ橋学園	10.9	0.6	1.6	2.2	1.2	1.6	2.8	5.0
	平均	11.4	0.6	1.9	2.5	1.3	1.7	3.0	5.5

Table. 1-4 降下ばいじん総量月別変化

地域	測定地点	1月	2	3	4	5	6
工業地域	芝浦工機K.K	9.1	29.5	19.0	17.7	20.0	25.6
	日産自動車横浜工場	8.4	18.5	9.6	9.3	11.7	18.4
	東洋製缶横浜工場	7.6	15.4	9.8	8.7	12.1	14.1
	平均	8.4	21.1	12.8	11.9	14.6	16.0
準地 工場	鶴見保健所	6.0	13.0	6.9	6.5	12.3	14.3
	磯子警察署	4.0	11.6	10.0	8.8	9.4	8.3
	平均	5.0	12.3	8.5	7.7	10.9	11.3
商業 住宅 地域	横浜商科短大	3.5	11.2	5.6	7.4	12.1	11.2
	県営浦島ヶ丘アパート	4.6	10.1	5.1	6.4	8.9	7.3
	県立音楽堂	5.6	10.6	6.4	7.4	9.6	8.7
	緑ヶ丘高等学校	3.5	6.7	5.6	4.6	5.9	6.8
	市立衛生研究所	3.7	9.8	8.4	7.4	8.7	7.6
	長田病院	5.5	13.2	10.8	13.0	9.2	12.4
	桜ヶ丘高等学校	3.1	5.8	5.7	7.6	6.6	8.1
	木下工業戸塚寮	欠	欠	欠	7.8	8.3	欠
	横浜高等学校	3.6	8.8	9.7	8.7	6.9	9.2
	平均	4.1	9.5	7.2	7.8	8.5	8.9
田地 園域	港北保健所	4.5	8.8	6.0	6.7	9.8	9.0
	市立二ッ橋学園	2.6	6.6	6.1	7.7	4.5	6.4
	平均	3.6	7.7	6.1	7.2	7.2	7.7

昭和45年 t/Km<sup>2</sup>/月

7	8	9	10	11	12	最高	最低	平均
16.6	17.8	26.3	22.1	20.0	11.3	29.5	9.1	12.6
17.0	19.3	45.3	10.0	7.8	5.9	45.3	5.9	15.1
8.9	11.6	13.9	11.6	8.7	8.8	15.4	7.6	10.9
14.2	16.2	28.5	14.6	12.2	8.7	30.1	7.5	15.1
12.0	14.5	14.7	8.9	6.8	4.1	14.7	4.1	10.0
14.6	10.5	9.0	8.1	7.7	5.5	14.6	4.0	9.0
13.3	12.5	11.9	8.5	7.3	4.8	14.7	4.1	9.5
14.6	20.0	10.4	7.2	4.8	3.9	20.0	3.5	9.3
9.8	11.6	欠	6.9	2.5	3.0	11.6	2.5	6.9
8.9	10.7	9.7	7.1	6.2	5.2	10.7	5.2	8.0
5.9	6.2	7.5	10.8	4.5	3.0	10.8	3.0	5.9
6.8	7.8	10.3	5.5	6.8	4.0	10.3	3.7	7.2
16.0	20.6	14.1	10.3	19.7	10.6	20.6	5.5	13.0
6.6	7.8	8.4	9.5	5.1	2.7	9.5	2.7	6.4
8.2	10.2	8.2	6.5	5.6	6.0	10.2	5.6	7.6
5.6	8.0	8.7	5.6	5.6	3.8	9.2	3.6	7.0
9.2	11.4	9.7	7.7	6.8	4.7	12.5	3.9	7.9
2.9	5.5	4.4	7.1	3.9	4.4	9.8	2.9	6.1
3.5	5.4	6.0	4.4	3.0	3.0	7.7	2.6	5.0
3.2	5.5	5.2	5.8	3.5	3.7	8.8	2.8	5.6

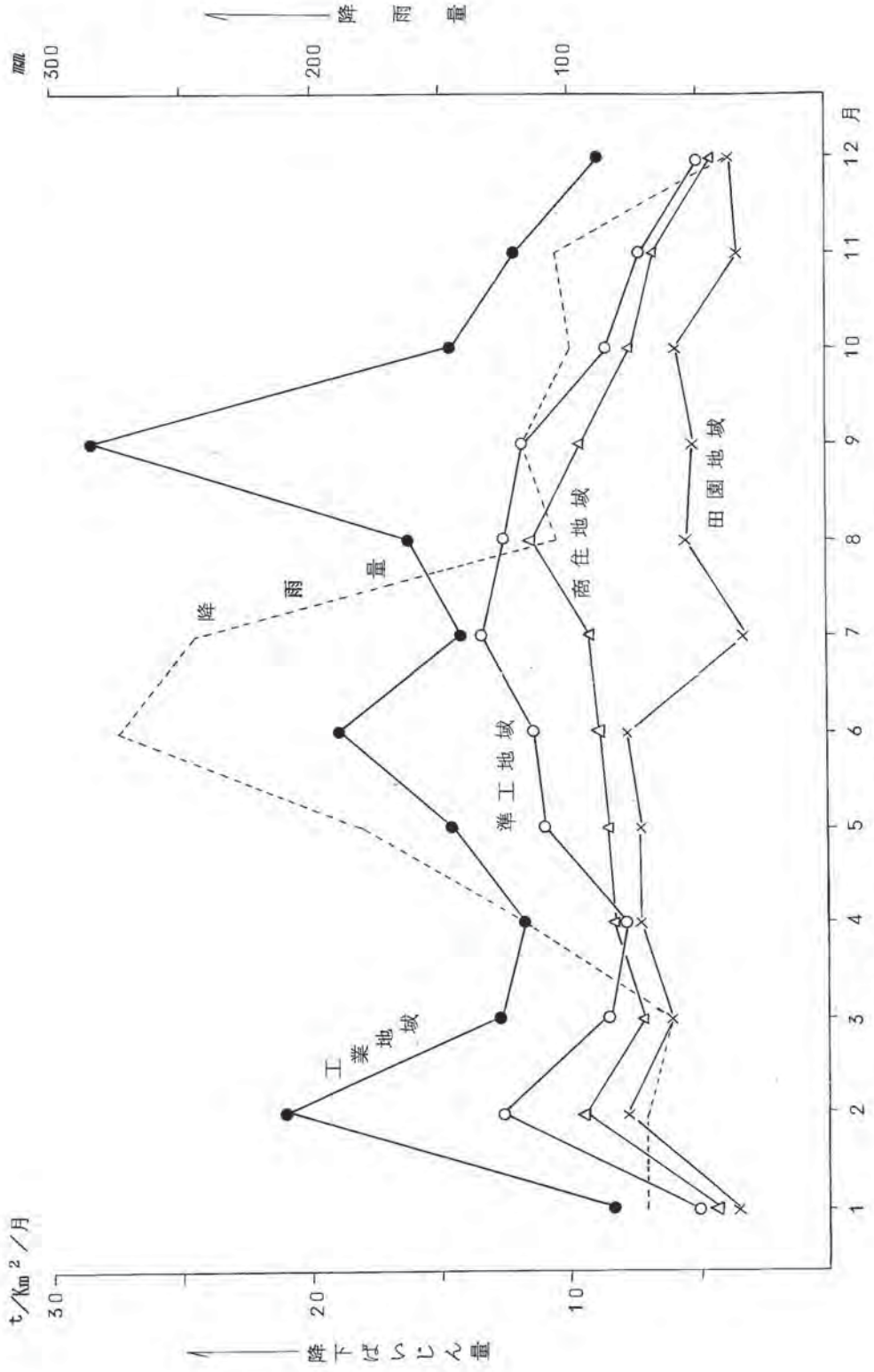


Fig. 1-3 降下ばいじん, 降雨量月変化(45年)

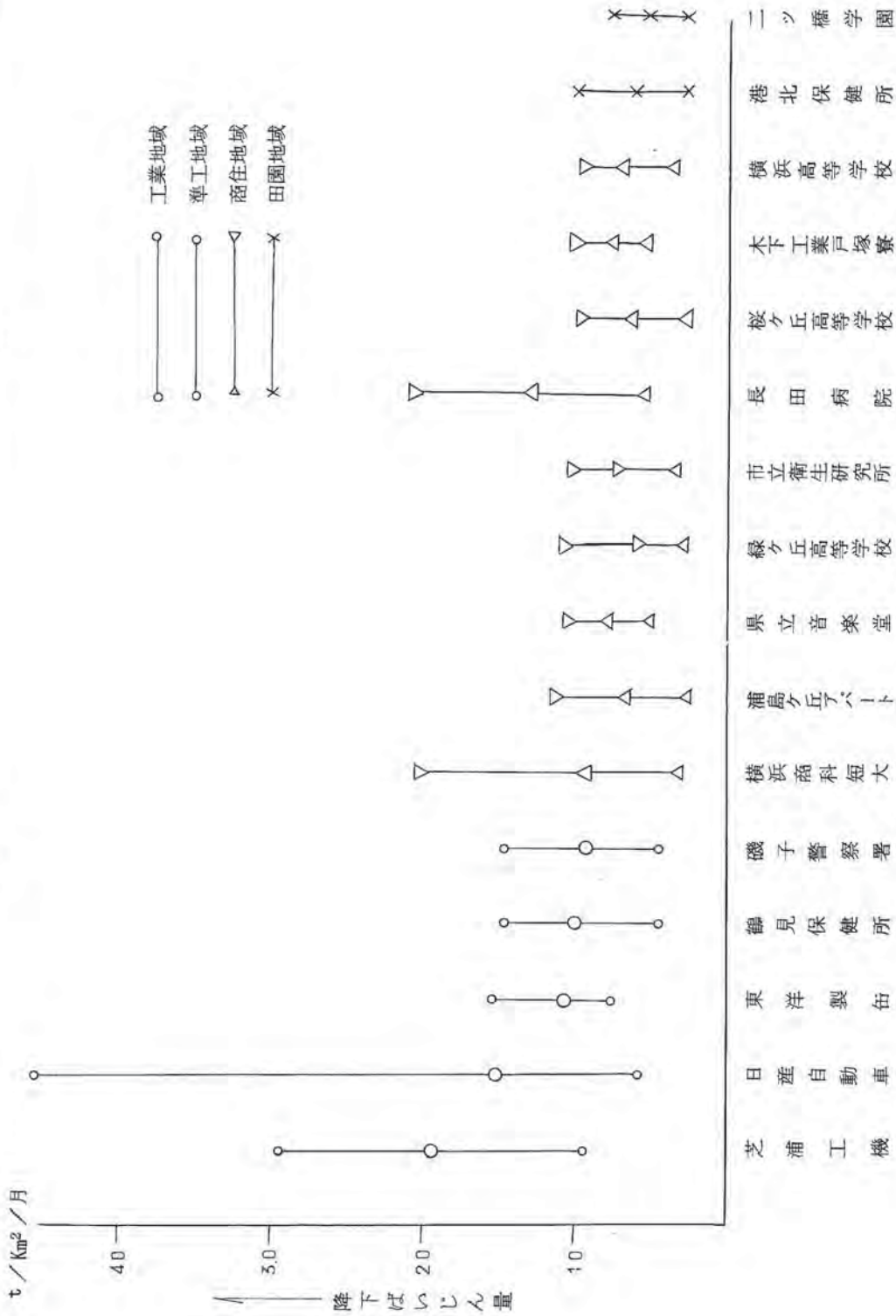
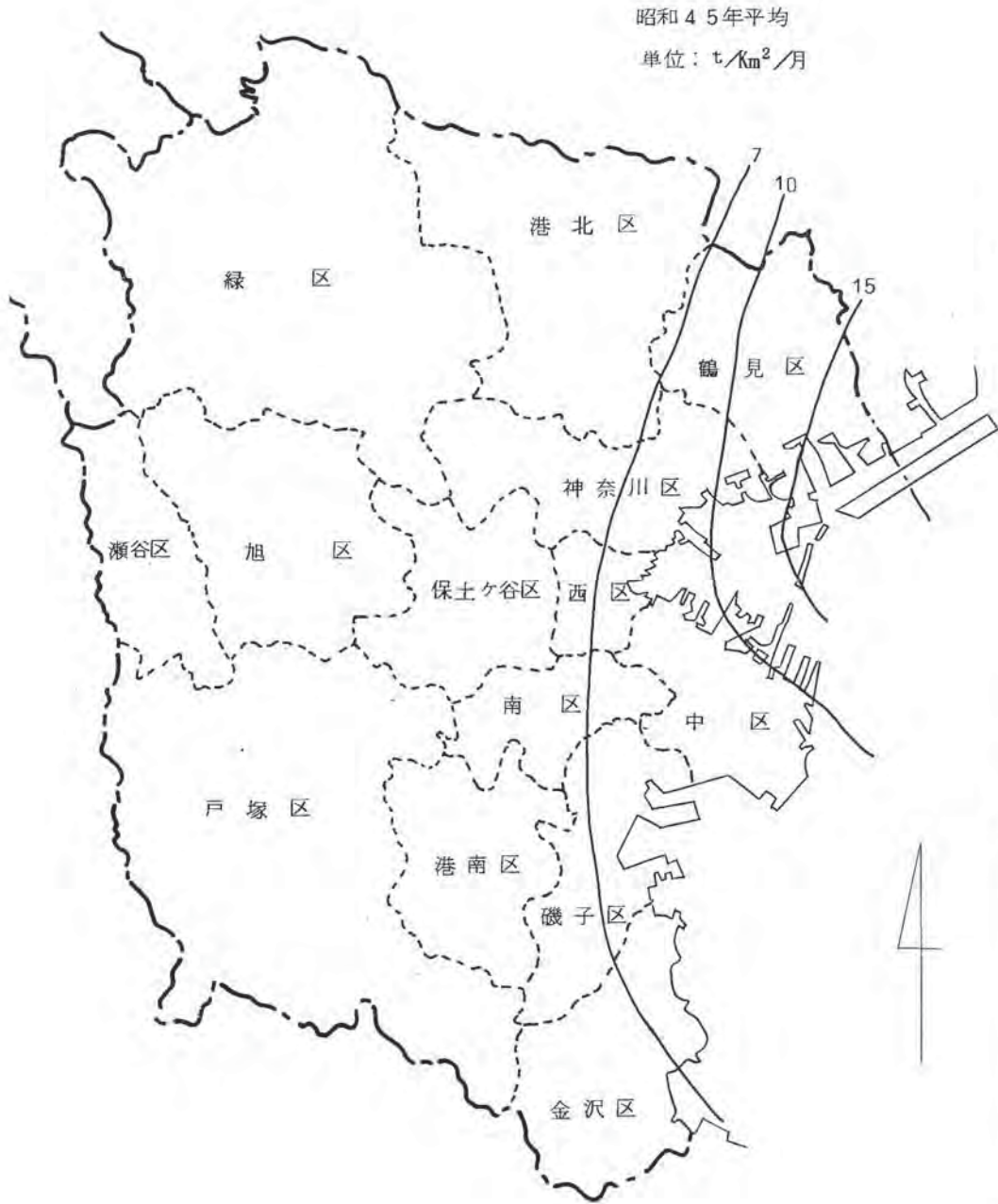


Fig. 1-4 測定点別降水はいじん量 昭和45年

Fig. 1-5 降下ばいじん等量線







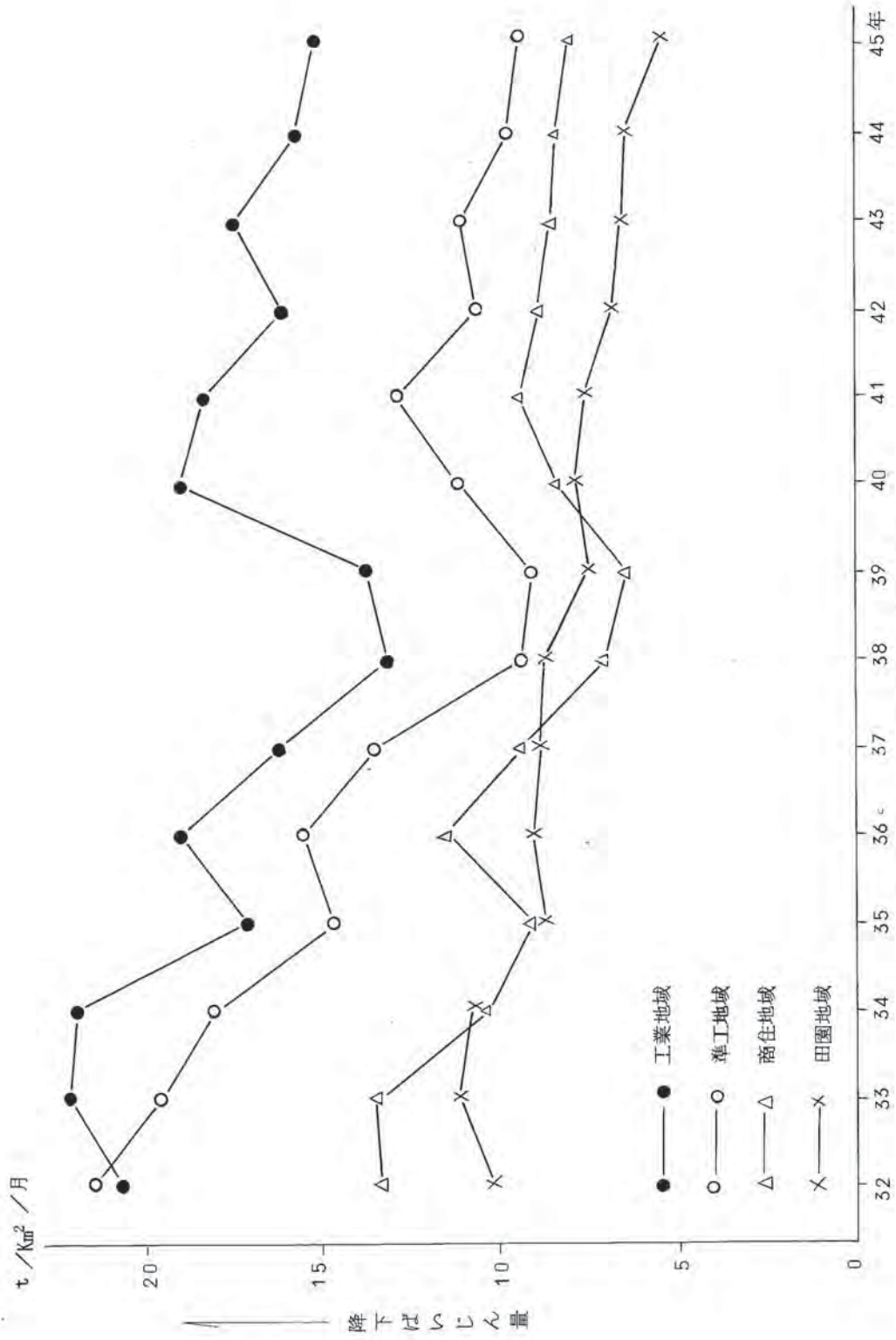


Fig. 1-7 降下ばいじん程年変化

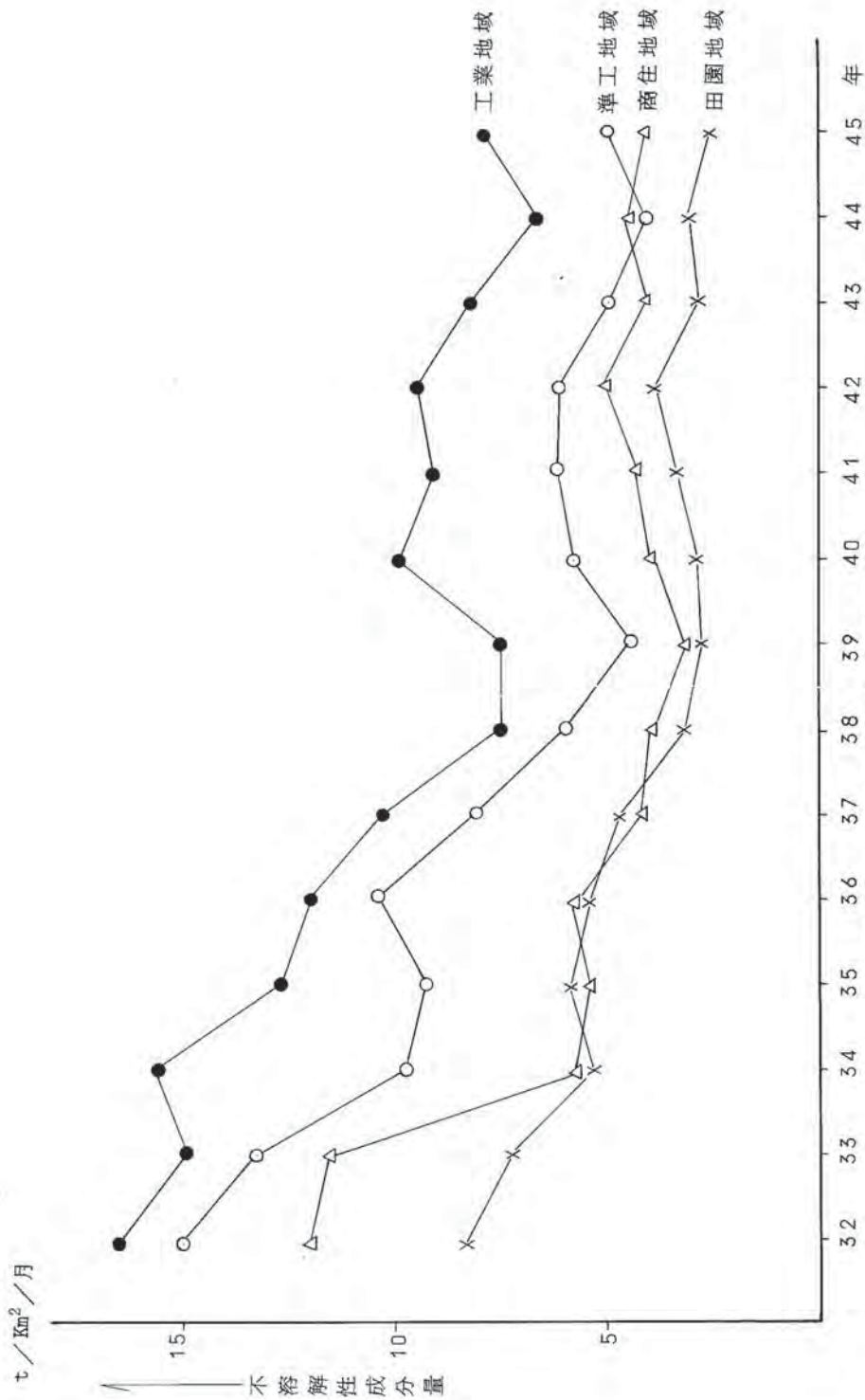


Fig. 1-8 不溶解性成分の経年変化

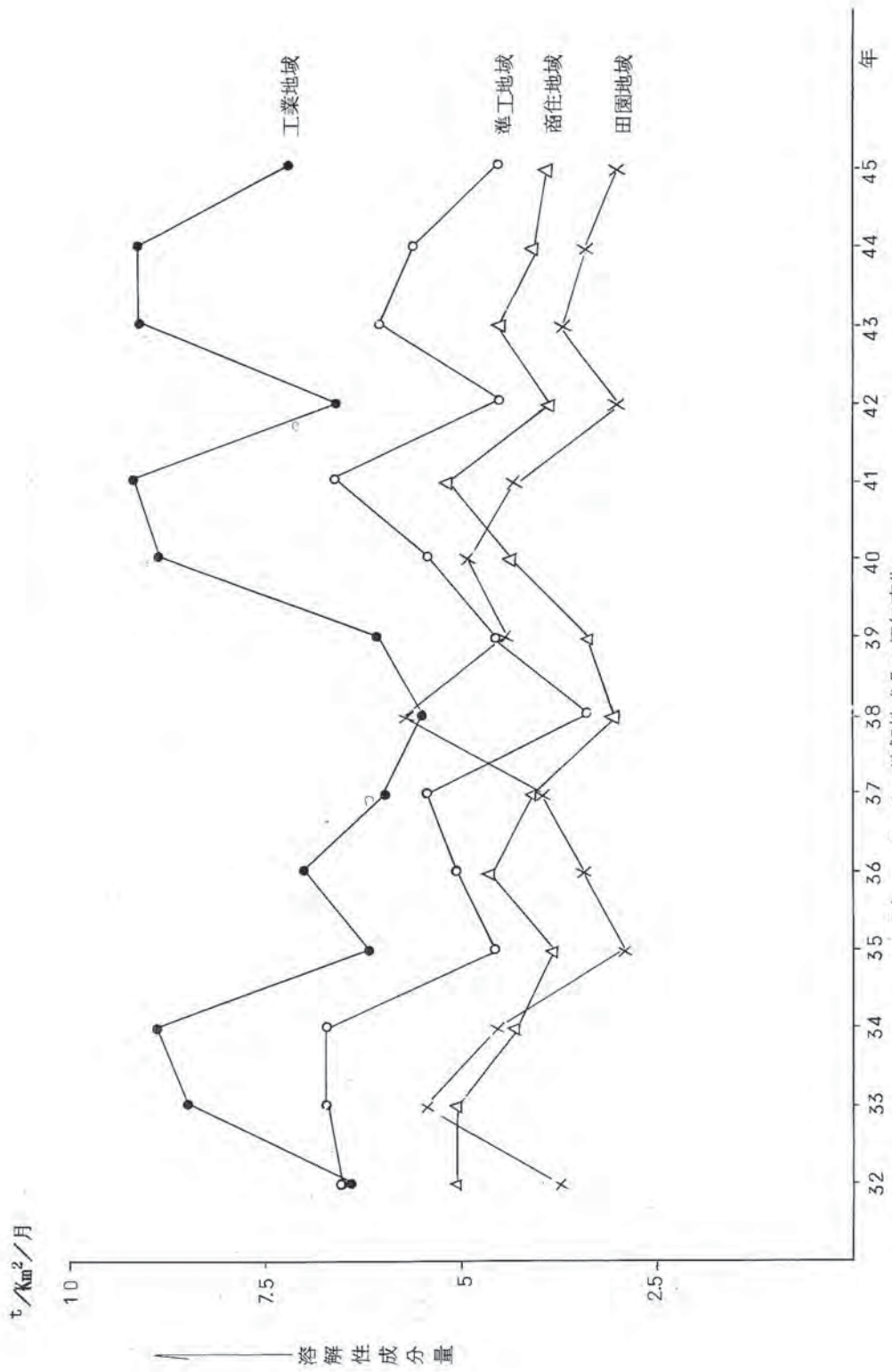


Fig. 1-9 溶解性成分の経年変化。

## 2 いおう酸化物（二酸化鉛法）

二酸化鉛（ $PbO_2$ ）法によるいおう酸化物濃度の測定は市内32ヶ所で行われた。二酸化鉛は本年も英国D. S. I. R. の標準品を使用した。

### 2-1. 測定結果

いおう酸化物濃度（ $PbO_2$ ）の用途・地域別にみた年間最高値・最低値を次表に示す。

単位： $mg \cdot SO_2 / 100 cm^3 / day$

用途地域	最 高 値		最 低 値	
工業地域	3.92	芝浦工機 2月	0.76	東洋製缶横浜工場 10月
準工業地域	2.29	鶴見保健所 8月	0.35	畜犬センター 8月
商住地域	2.40	月見台 3月	0.17	西谷浄水場 10月
田園地域	0.79	港北保健所 2月	0.02	長津田町阿部宅 9月

### 2-2. 地域分布

いおう酸化物濃度（ $PbO_2$ ）の等量線を描くとFig. 2-1の様になる。

濃度は鶴見区の大黒町、安善町を中心とした同心円状に広がっている。円の中心付近の濃度は年々減少しているが1.0, 0.5, 0.3の等量線は変わらず、工業地帯の $SO_2$ 濃度は減少しているが広域汚染は横ばいの状態と言えよう。

### 2-3. 月別変化

3月～11月までは汚染の変化が少なく冬期に各地域とも汚染度が高くなっている。特に工業地域の冬期における汚染程度が高い。

### 2-4. 経年変化

重油の使用量の増加により亜硫酸ガスも43年まで比例的に増加し、それ以後毎年漸減している。特に工業、準工業地域における減少が著しい。これは法の規制強化や公害防止協定などの効果が現われて来たものと考えられるが、高煙突化などにより、拡散の範囲が広くなり、商住、田園地域の濃度は横ばいの状態である。

Table. 2-1 い お う 酸 化 物 濃

地域	測 定 点	1 月	2	3	4	5	6
工業地域	芝浦工機K	2.28	3.92	2.63	1.55	1.18	1.03
	自産自動車横浜工場	2.40	3.05	2.50	2.55	2.19	2.32
	寛政中学校	1.56	1.87	1.39	1.74	1.50	1.53
	東洋製缶横浜工場	1.84	2.37	1.92	1.31	1.05	1.15
	三井千若町倉庫	1.22	1.52	0.90	1.11	0.97	0.91
	平均	1.86	2.55	1.87	1.65	1.38	1.39
準工業地域	鶴見保健所	1.37	1.86	1.12	1.66	1.48	1.88
	畜犬センター	1.30	1.62	1.46	1.00	0.64	0.51
	磯子警察署	0.90	0.95	0.54	0.56	0.54	0.46
	日東樹脂横浜工場	0.77	1.09	0.71	0.97	1.03	0.90
	平均	1.09	1.38	0.96	1.05	0.92	0.94
商業住宅地域	横浜商科短大	1.04	1.24	0.65	1.10	0.88	1.06
	日本大学高等学校	0.74	0.84	0.48	0.80	0.55	0.57
	県営浦島ヶ丘アパート	0.97	1.26	0.65	1.07	1.05	0.92
	県立音楽堂	0.83	0.89	0.47	0.58	0.40	0.43
	横浜地方气象台	1.71	1.80	1.24	1.00	1.02	0.29
	緑ヶ丘高等学校	0.72	2.08	1.72	1.52	1.22	0.97
	中区加曾台	1.41	1.50	1.09	1.06	0.89	0.76
	市立衛生研究所	0.82	0.80	0.59	0.53	0.41	0.49
	長田病院	0.66	0.70	0.60	0.52	0.35	0.35
	月見台	1.59	1.57	2.40	1.99	1.01	0.62
	桜ヶ丘高等学校	0.73	0.78	0.55	0.57	0.49	0.49
	西谷浄水場	0.46	0.47	0.36	0.37	0.28	0.33
	三ツ沢公園	0.54	0.64	0.31	0.61	0.55	0.42
	中山町斉藤宅	0.29	0.28	0.29	0.33	0.26	0.26
	戸塚中央病院	0.48	0.54	0.30	0.39	0.36	0.31
	木下工業戸塚寮	0.40	0.41	0.29	0.35	0.28	0.27
	田中ダイカスト	0.51	0.59	0.43	0.43	0.43	0.33
	町屋町内会事務所	0.64	0.60	0.41	0.38	0.32	0.26
	横浜高等学校	1.10	1.09	0.78	0.52	0.55	0.51
	杉田小学校	1.16	1.18	1.12	1.00	0.75	0.63
平均	0.84	0.96	0.74	0.76	0.60	0.54	
田園地域	港北保健所	0.59	0.79	0.25	0.70	0.58	0.69
	長津田町阿部宅	0.14	0.10	0.03	0.12	0.08	0.15
	市立二ツ橋学園	0.42	0.44	0.28	0.31	0.30	0.23
	平均	0.38	0.44	0.19	0.38	0.32	0.86

度 (PbO<sub>2</sub> 法) 月 別 変 化

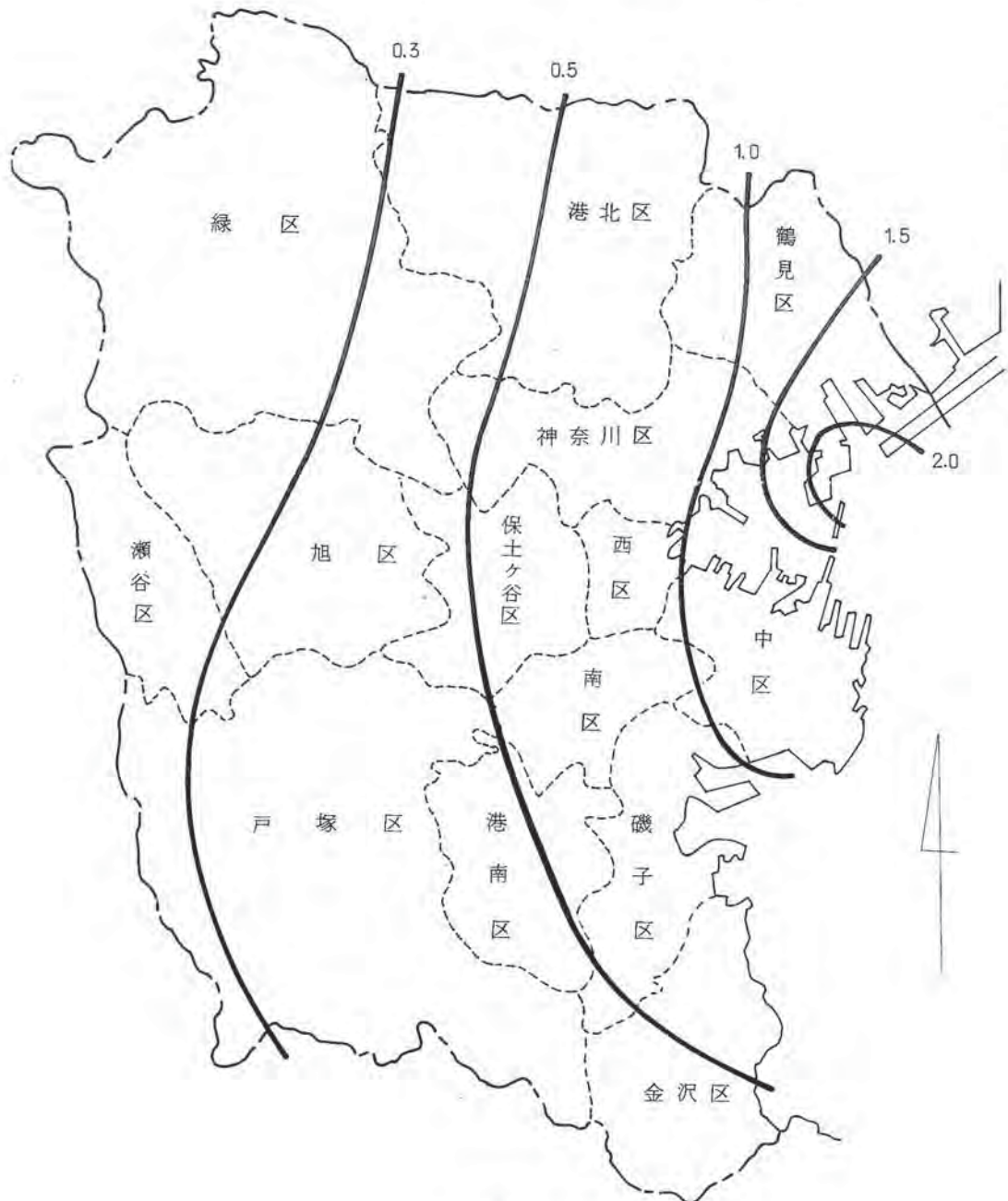
45年 mg SO<sub>2</sub>/100cm<sup>2</sup>/日

7	8	9	10	11	12	最高	最低	平均
1.09	0.91	1.10	1.16	1.32	2.65	3.92	0.91	1.74
2.78	1.89	欠	2.15	1.23	2.21	3.05	1.23	2.50
1.61	1.84	1.57	1.24	1.35	1.57	1.87	1.24	1.56
1.32	1.37	0.91	0.76	0.81	1.78	2.37	0.76	1.38
1.22	0.81	1.07	0.80	0.91	1.25	1.52	0.80	1.06
1.60	1.36	0.95/1.16	1.20/1.22	1.12	1.89			1.58
1.95	2.29	1.27	1.31	1.15	1.49	2.29	1.12	1.57
0.62	0.35	0.90	0.91	1.50	1.40	1.62	0.35	1.02
0.59	0.47	0.68	0.37	欠	欠	0.95	0.37	0.61
0.83	1.05	0.82	0.51	0.74	1.01	1.09	0.51	0.87
1.00	1.04	0.92	0.78	1.13	1.30			1.03
1.00	1.21	0.70	0.62	0.65	1.12	1.24	0.62	0.94
0.75	0.65	0.38	欠	0.47	0.82	0.84	0.38	0.64
1.13	0.97	0.68	欠	0.71	1.02	1.26	0.65	0.95
0.57	0.38	0.38	0.35	0.56	0.73	0.89	0.35	0.55
1.07	0.82	1.03	0.74	1.60	1.59	1.80	0.74	1.20
1.41	0.99	1.63	1.33	2.13	1.92	2.13	0.72	1.47
0.92	0.72	0.82	0.94	1.22	1.29	1.50	0.72	1.05
0.44	0.35	0.48	0.43	0.65	0.79	0.82	0.35	0.57
0.47	0.29	0.45	0.36	0.66	0.58	0.70	0.29	0.50
0.57	0.24	0.79	0.96	2.22	1.25	2.40	0.24	1.27
0.56	0.42	0.53	0.35	0.61	0.77	0.78	0.42	0.57
0.35	0.19	0.23	0.17	0.43	0.53	0.53	0.17	0.35
0.49	0.52	0.55	欠	0.36	0.64	0.64	0.31	0.51
0.25	0.21	0.15	0.14	0.14	0.32	0.32	0.14	0.24
0.37	0.26	0.72	0.23	0.35	0.59	0.72	0.23	0.41
0.31	0.26	0.26	0.21	0.31	0.52	0.52	0.21	0.32
0.46	0.31	0.38	0.28	0.47	0.65	0.28	0.65	0.44
0.32	0.22	0.35	0.38	0.49	0.72	0.22	0.72	0.42
0.50	0.32	0.60	0.63	0.77	1.05	1.10	0.32	0.70
0.79	0.61	0.84	0.86	0.65	0.88	1.18	0.63	0.87
0.64	0.50	0.60	0.53	0.77	0.89			0.70
0.74	0.55	0.42	0.38	0.44	0.66	0.79	0.25	0.57
0.10	0.05	0.02	欠	0.07	0.15	0.15	0.02	0.09
0.25	0.24	0.24	0.13	0.27	0.43	0.44	0.13	0.30
0.36	0.28	0.23	0.26	0.26	0.41			0.32

Fig. 2-1 いおう酸化物等量線

昭和45年

$\text{mg} \cdot \text{SO}_3 / 100 \text{ cm}^2 / \text{日}$



mg · SO<sub>3</sub> / 100cm<sup>3</sup> / 日

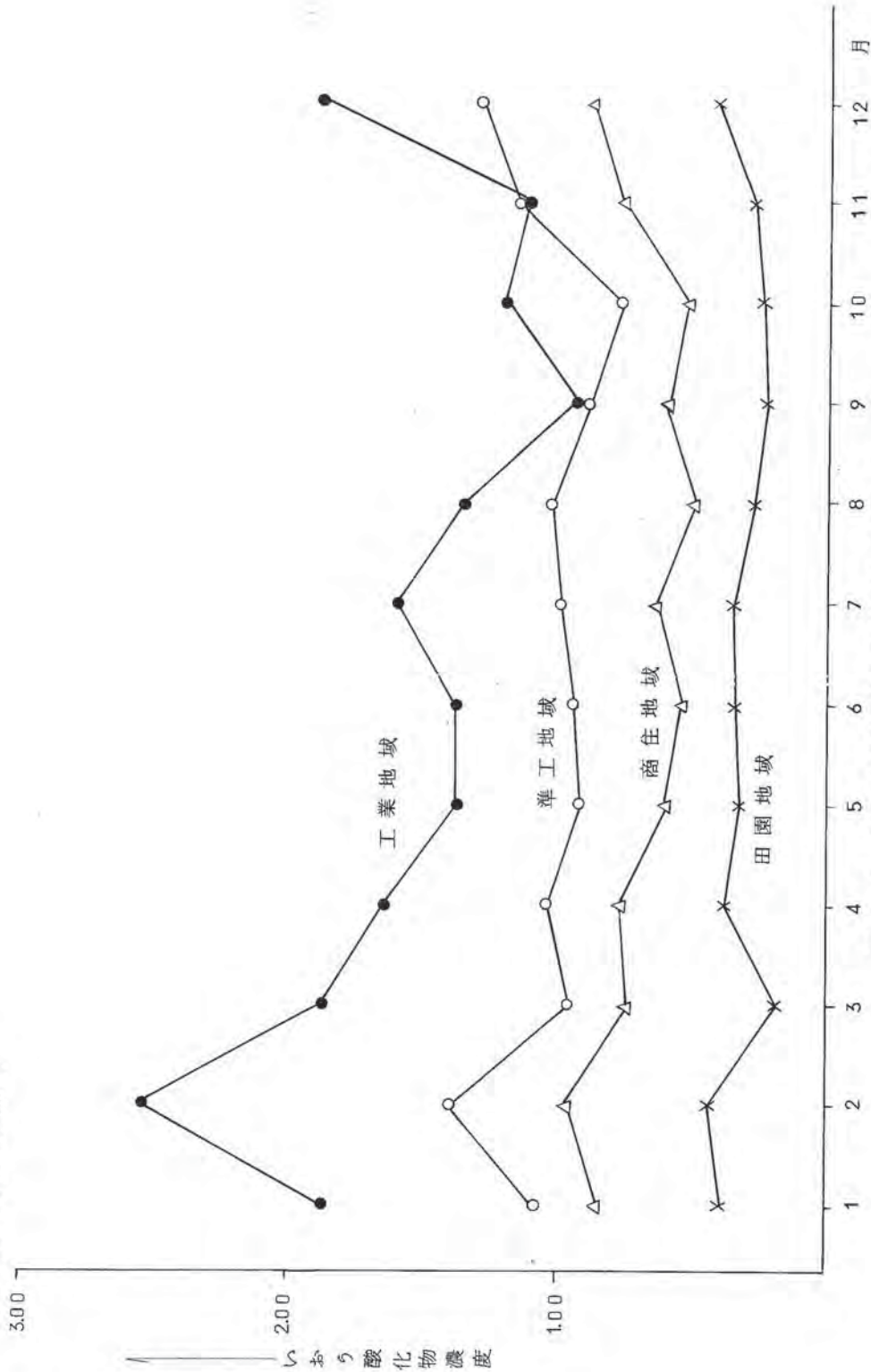
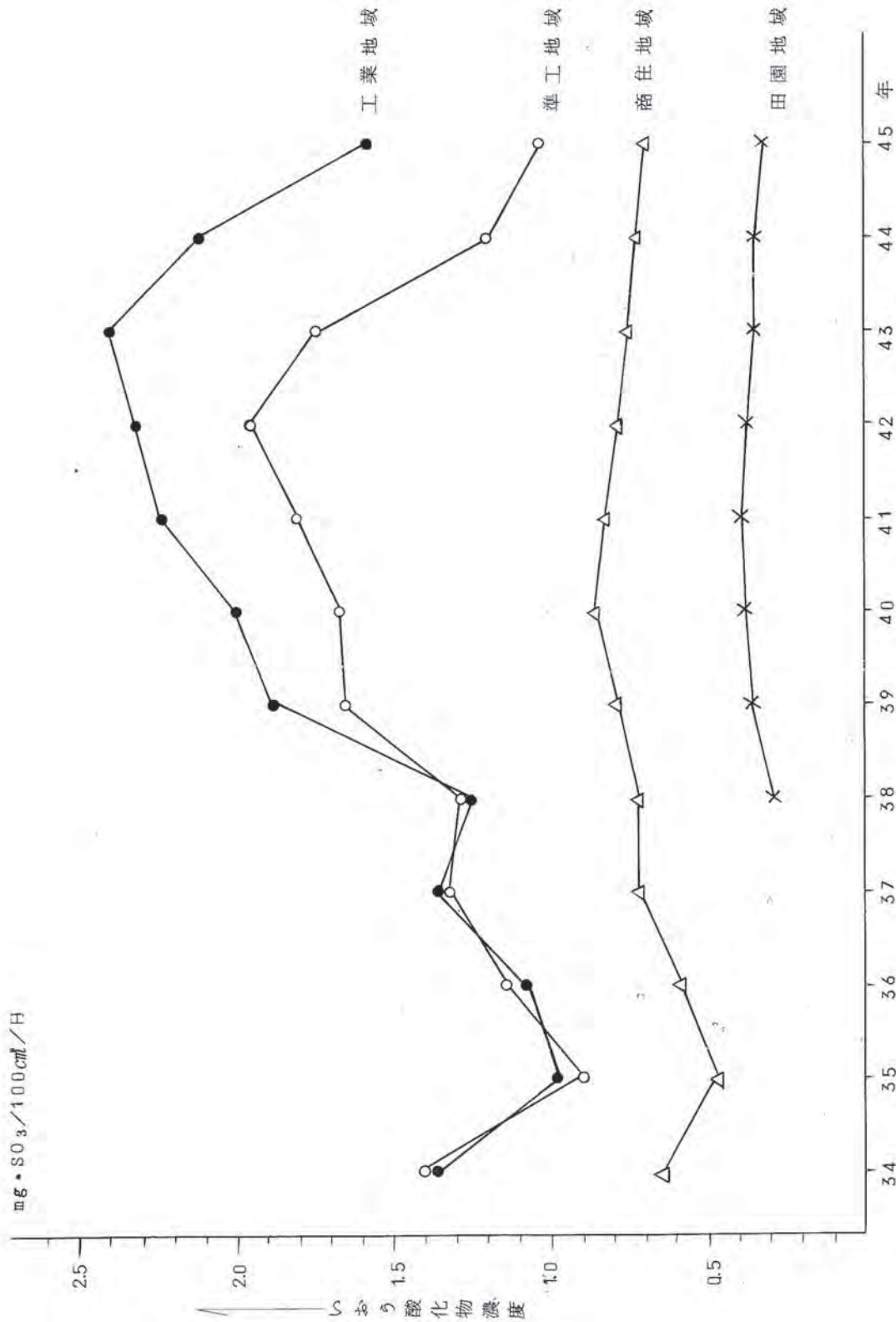


Fig. 2-2 いおう酸化物(PbO<sub>2</sub>法)月変化(45年)





### 3 いおう酸化物（導電率法）

自動記録計（導電率法）によるいおう酸化物濃度の測定は現行の「大気汚染防止法」に基づく大気汚染の常時監視であり、環境基準との比較およびスモッグ注意報、大気汚染警報発令の基礎データとなっている。

本市ではこの測定を昭和39年に開始し、現在、市内6地点（鶴見保健所、神奈川区総合庁舎、港北区総合庁舎、中区加曾台、磯子区総合庁舎、市立桜ヶ丘高校）で測定を行っている。

これら各地点はテレメータ化（電送装置化）により市公害対策局とオン・ラインされ常時監視のできる体制になっている。また、46年には新たに2測定地点の設置が予定されている。従って、なおいっそうのきめこまかな大気汚染監視体制が確立する。

#### 3-1. 測定方法

大気中の亜硫酸ガス（ $\text{SO}_2$ ）を過酸化水素（3%  $\text{H}_2\text{O}_2$  溶液）の入った吸収液の中に通じ、その吸収液の電気伝導率が亜硫酸ガス濃度に比例するという原理を用いた導電率法で行った。測定機器は自動記録計のついた導電率法で1時間ごとの積算値が表示されるものである。それと同時にテレメータ（電送装置）により、市公害対策局にデータを送り、集中監視およびミニコンピューターによってデータ処理を行っている。

#### 3-2. 測定器稼働状況

Table. 3-1 各定点における測定器稼働状況

場所 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
鶴見	欠測時間	1	3	5	87	40	146	71	93	4	8	68	14	540
	有効時間	743	669	739	633	704	574	673	651	716	736	652	730	8220
見	欠測日数	0	0	0	5	2	7	5	6	0	0	3	0	28
	有効日数	31	28	31	25	29	23	26	25	30	31	27	31	337
神奈川	欠測時間	12	7	71	11	7	188	9	2	1	26	41	6	381
	有効時間	732	665	673	709	737	532	735	742	719	718	679	738	8378
川	欠測日数	1	0	4	0	0	8	0	0	0	1	2	0	16
	有効日数	30	28	27	30	31	22	31	31	30	30	28	31	349
港北	欠測時間	29	41	0	9	5	30	53	0	56	226	202	264	915
	有効時間	715	631	744	711	739	690	691	744	664	518	518	480	7845
北	欠測日数	2	2	0	0	0	1	3	0	3	11	10	13	45
	有効日数	29	26	31	30	31	29	28	31	27	20	20	18	320
加曾台	欠測時間	15	34	4	77	14	32	21	15	1	78	26	0	317
	有効時間	729	638	740	643	730	688	723	729	719	666	694	744	8443
台	欠測日数	0	2	0	4	0	2	1	1	0	5	1	0	16
	有効日数	31	26	31	26	31	28	30	30	30	26	29	31	349
磯子	欠測時間	152	3	13	52	4	137	295	0	2	7	5	4	674
	有効時間	592	669	731	668	740	583	449	744	718	737	715	740	8086
子	欠測日数	7	0	0	3	0	7	12	0	0	0	0	0	29
	有効日数	24	28	31	27	31	23	19	31	30	31	30	31	336
桜ヶ丘	欠測時間	194	8	69	38	3	0	106	114	1	101	1	68	703
	有効時間	550	664	675	682	741	720	638	630	719	643	719	676	8057
丘	欠測日数	8	0	4	2	0	0	5	6	0	6	0	5	36
	有効日数	23	28	27	28	31	30	26	25	30	25	30	26	329

\* 欠測日は1日(0時から24時まで)のうち9時間以上欠測があった場合である。

Table. 3-2 各定点における測定率(全年)

(%)

項目 測定場所	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘
測定(時間)率	93.8	95.7	89.6	96.4	92.3	92.0
測定(日数)率	92.3	95.6	87.7	95.6	92.1	90.1

港北の稼働率が各定点に比べて少し悪いのは、10、11、12月とテレメータ関係の装置不良であったことに原因する。また磯子の7月の稼働率が悪いのは測

定器の故障による。その他の欠測は測定器の調整などによる。

### 3-3. 測定データの検討・考察

#### 3-3-1. いおう酸化物濃度の月別変化

一般にいえることは、工業地域、商業地域、住宅地域の順に、いおう酸化物濃度が低下していることは、Fig. 3-1からもわかる。

夏季は各定点ともいおう酸化物濃度が低いのは、風向・風速等の気象条件並びに冬季のように暖房用燃料からのばい煙量がないことと思われる。前者では、南からの風が多いのと梅雨の6月には雨の影響によっていおう酸化物濃度が低くなることが考えられる。

また、今年の10月、11月、12月と月をおっていおう酸化物濃度が前年に比べて悪化したのは、気象条件すなわち大気安定化した逆転層のできやすい日が多かったことによる。

#### 3-3-2. 曜日といおう酸化物濃度

曜日ごとに冬季、夏季、全年と対数平均をとって、Fig. 3-2, Fig. 3-3, Fig. 3-4に表わした。

曜日変化からいえることは、人の経済活動の小さい日曜日はいおう酸化物の汚染濃度が低い、経済活動の活発化する月曜日から汚染濃度が増加し、水曜日にはピークに達し、そして木金土と汚染濃度が下ってゆく。

季節別にみると、冬季は全体的にはいおう酸化物濃度が高く、これは、暖房用燃料のばい煙ならびに風向等の気象条件によるものと考えられる。また、夏季は反対に低くなるのは、同様に気象条件によるものと考えられる。

港北は冬季も夏季もそして年間を通して、一週間のいおう酸化物濃度がほぼ一定である。これは、近くに発生源がなく広域な環境汚染のみで、局地的な汚染がないと考えられる。また桜ヶ丘の場合は、冬季のとき夏季より汚染濃度が高くなるが、港北と同様に一週間を通しての汚染濃度にあまり変化がない。これは、季節風などによる気象条件によっては、発生源が遠い所にあっても、そこからの広域拡散による汚染の影響を受けやすいものと考えられる。

他の4定点は港北、桜ヶ丘の2地点に比べて工業地域であるかまたその近接地域である。これら4地点は曜日におけるいおう酸化物濃度変動が大きい。工業地域である鶴見は濃度も変動も一番大きいことがわかる。

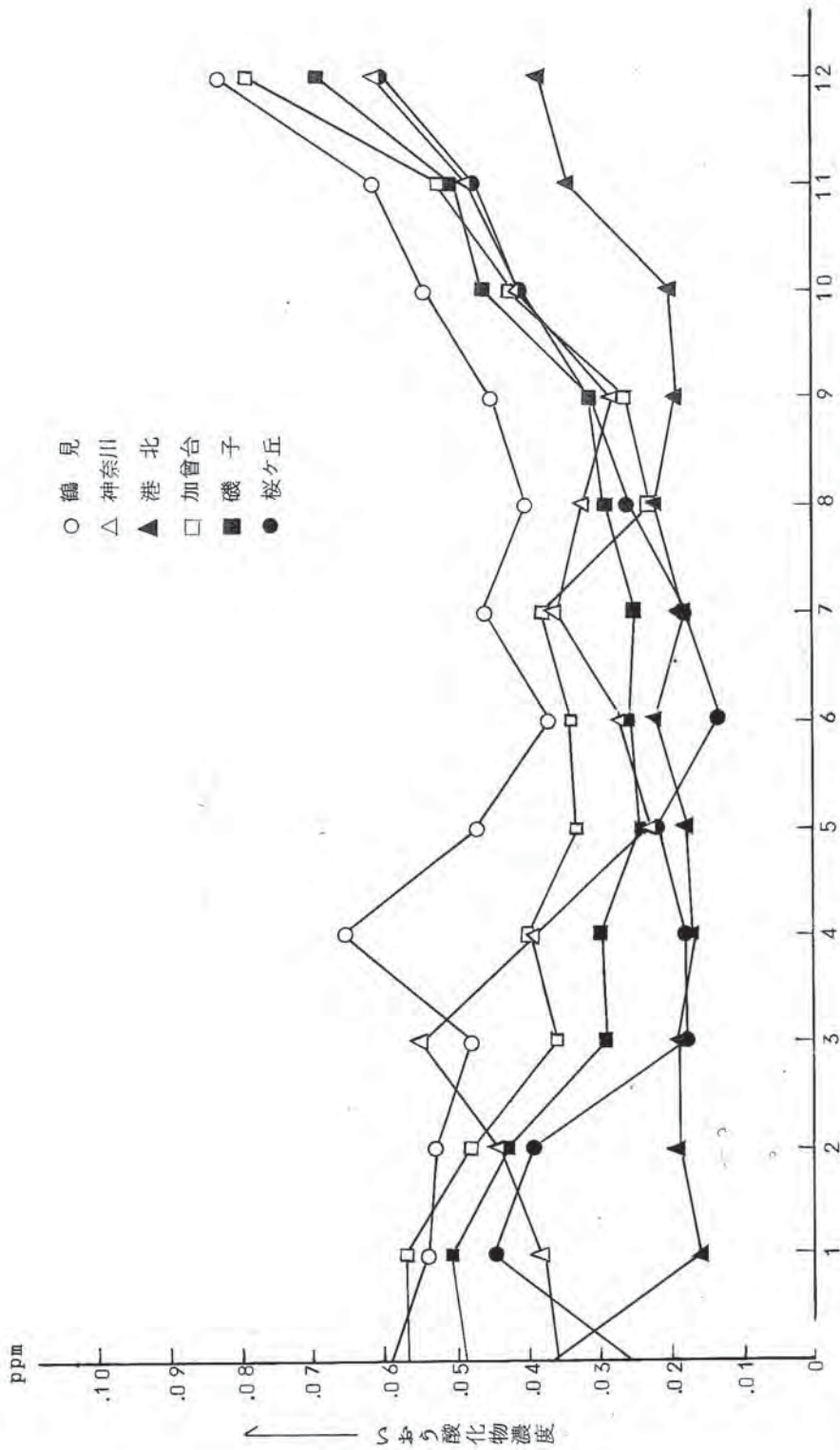


Fig. 3-1 いちおう酸化硫黄濃度の月別変化

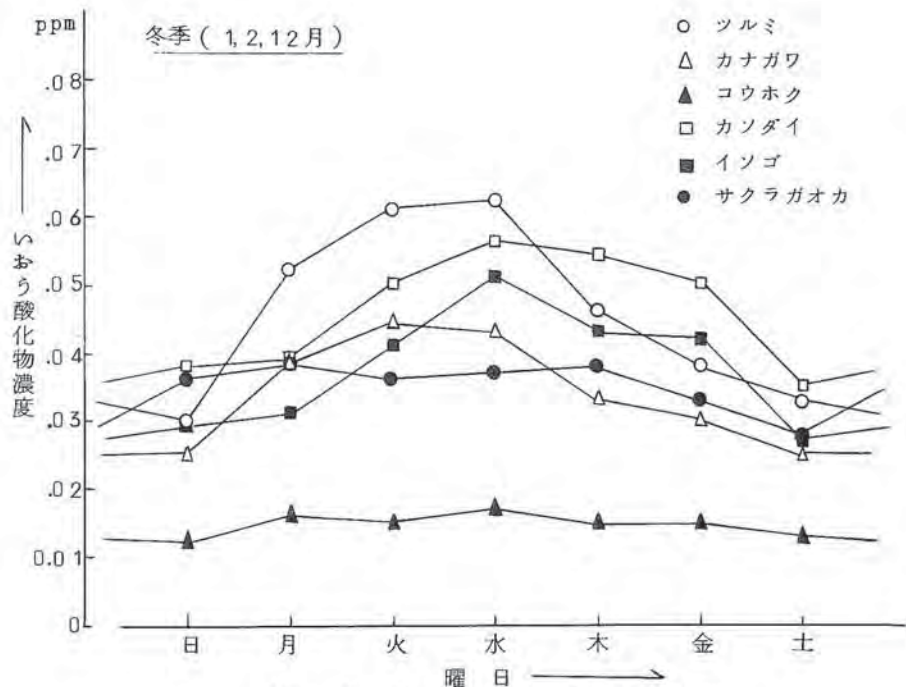


Fig. 3-2 いおう酸化物濃度と曜日変化

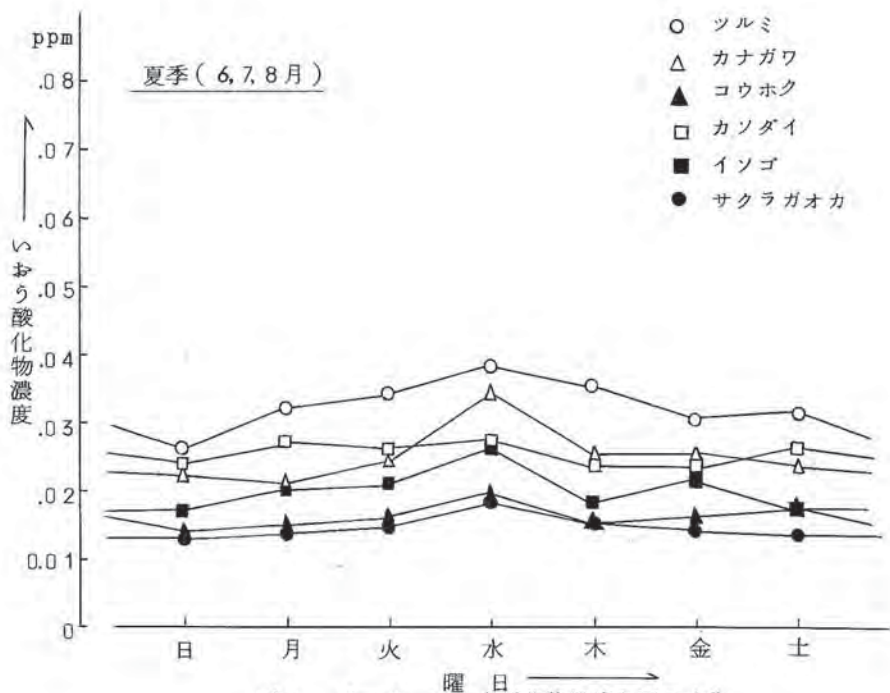


Fig. 3-3 いおう酸化物濃度と曜日変化

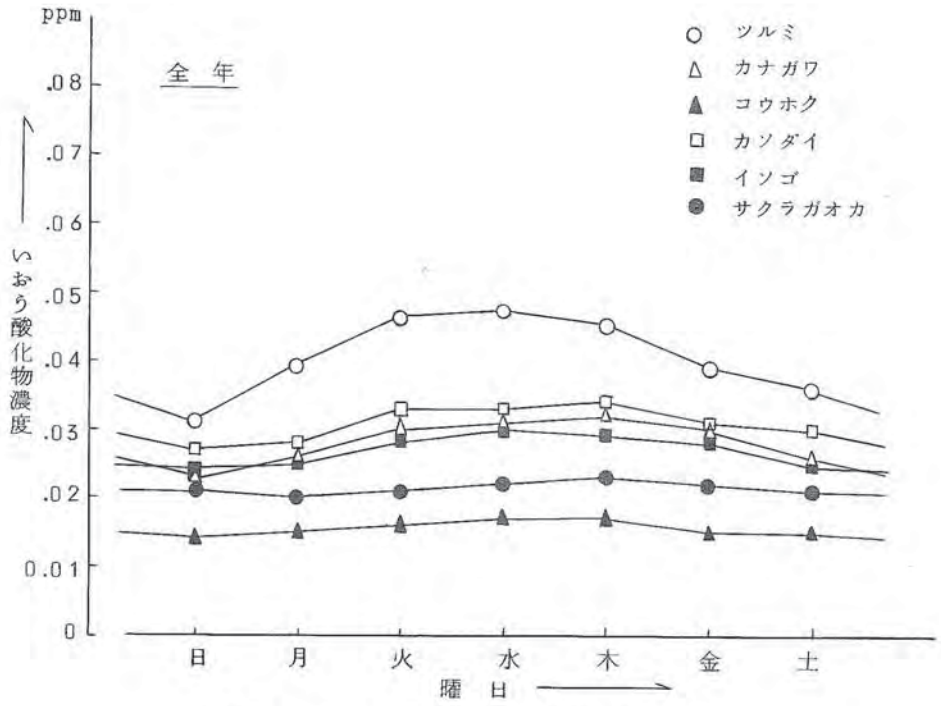


Fig. 3-4 いおう酸化物濃度と曜日変化

### 3-3-3. いおう酸化物濃度の経時変化

いおう酸化物濃度を時刻別に対数平均して、Fig. 3-5 から Fig. 3-10 に季節別の経時変化を示し、Fig. 3-11 に年間の地域別経時変化を示した。

鶴見は前年と同様に汚染のピークが午前午後に出現する二山型である。冬季、夏季によって、このパターンは変わらず、冬季より夏季が全体に 0.01 ppm ぐらいの濃度の低下がみられるだけである。

神奈川は年間を通せば汚染ピークが正午ごろ出現し、それから徐々に下ってゆく。冬季、夏季を比べると冬季は午後 2 時ごろピークを示し、夏季は正午ごろピークを示す。

港北は冬季、夏季ともに濃度差がなく、経時変化がそれほど大きくはない。そして正午ごろを中心に汚染が少し高くなり、それから徐々に下ってゆく。

加曾台は、年間を通せば汚染ピークが 10 時ごろに出現し、それから徐々に減少してゆく。冬季、夏季を比べると、冬季は午前 10 時ごろピークを示し、夏季は 10~15 時ごろまでだいたい一定濃度汚染が出現する。

磯子は 10~12 時ごろにかけて汚染ピークが出現する。冬季より夏季の方が汚染濃度が下るだけであって、経時変化における汚染パターンはあまり変わらない。

桜ヶ丘は年間を通じていうと、正午ごろ汚染ピークが現われる。冬季はやや午後には汚染が進む程度で、24 時間を通じてほぼ一定の濃度である。夏季は正午ごろピークとなって徐々に下ってゆく。以上各定点の経時変化からくるいおう酸化物濃度の状況傾向を示した。

まとめれば、鶴見は汚染濃度パターンが二山型で、他の 5 定点は一山型である。汚染濃度は大発生源が近いことから鶴見などの工業地域が高く、次に商業地域などの小発生源が続き、住居田園地域になるにつれて低濃度になる。また、発生源に近いところは、昼夜の濃度差が大きいが前述のことと同様、住居田園地域は昼夜の濃度差があまりない。これは、発生源があるときはその活動状況に応じて濃度に変化することをものがたっており、発生源からの直接的な局地汚染と考えられる。また発生源から遠い住居田園地域では、広域拡散によ



る環境汚染が主なものであることをものがたっている。したがって、これら局地汚染ならびに広域拡散による環境汚染をなくするためには、前者では、煙突の集合化ならびに高煙突化を計り、それに横浜方式をより押し進めることが考えられ、後者では、発生源と考えられる工場・事業所らに、よりいっそう高品位の燃料（A重油、軽油、LPG、LNG、都市ガス、電気など）に変更してもらい、総量的にいおう酸化物濃度を低下させ、広域拡散による環境汚染をより小さなものにしてゆくことが考えられる。

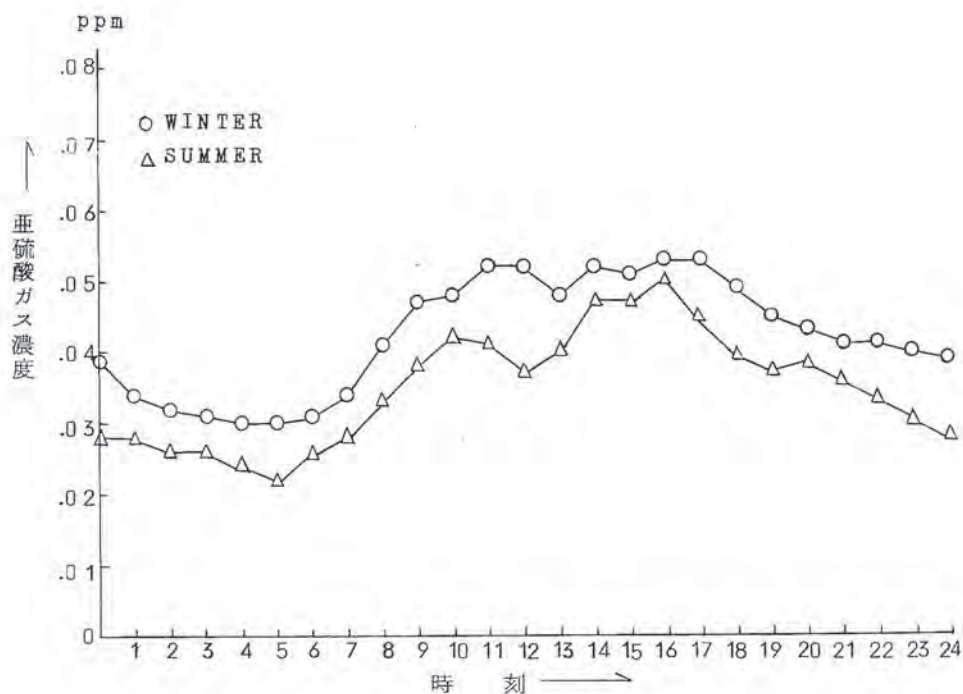


Fig. 3-5 SO<sub>2</sub> 濃度の経時変化(鶴見)

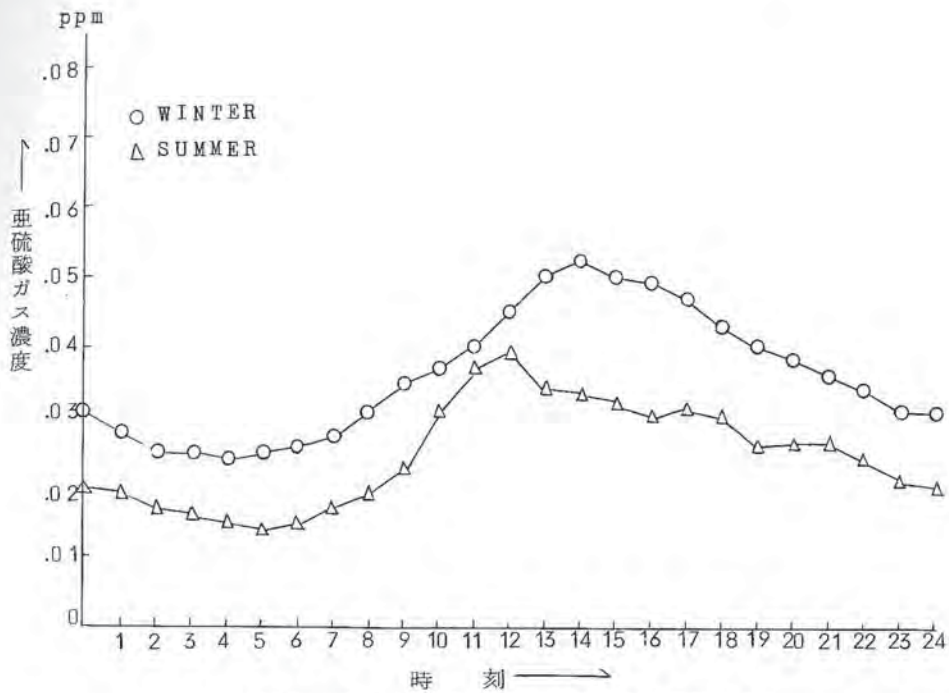


Fig. 3-6 SO<sub>2</sub>濃度の経時変化(神奈川)

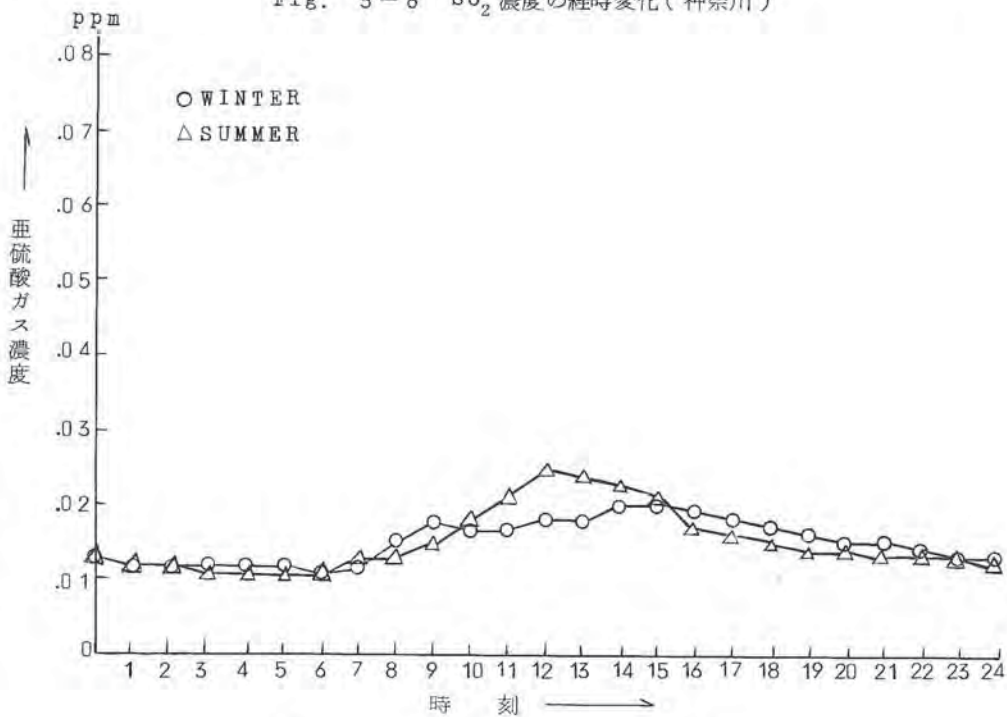


Fig. 3-7 SO<sub>2</sub>濃度の経時変化(港北)

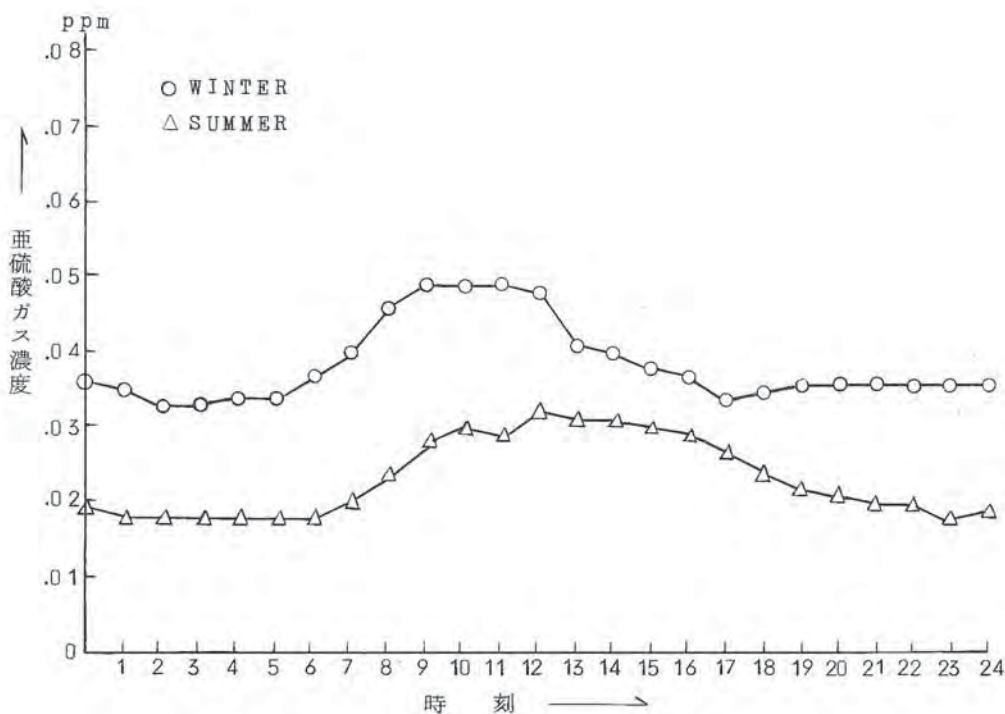


Fig. 3-8 SO<sub>2</sub> 濃度の経時変化(加曾台)

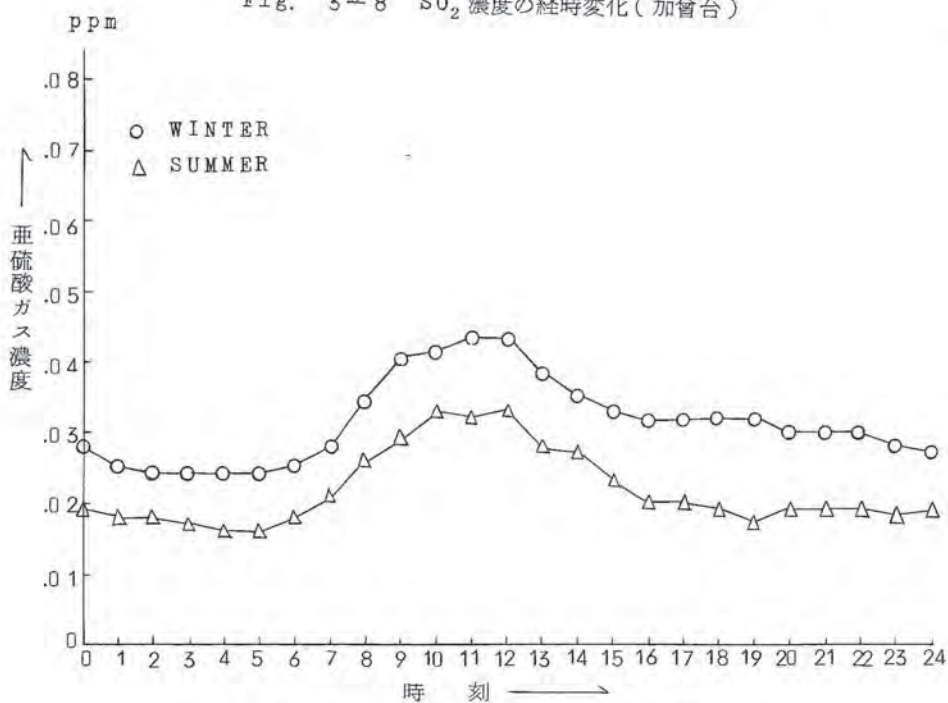


Fig. 3-9 SO<sub>2</sub> 濃度の経時変化(磯子)

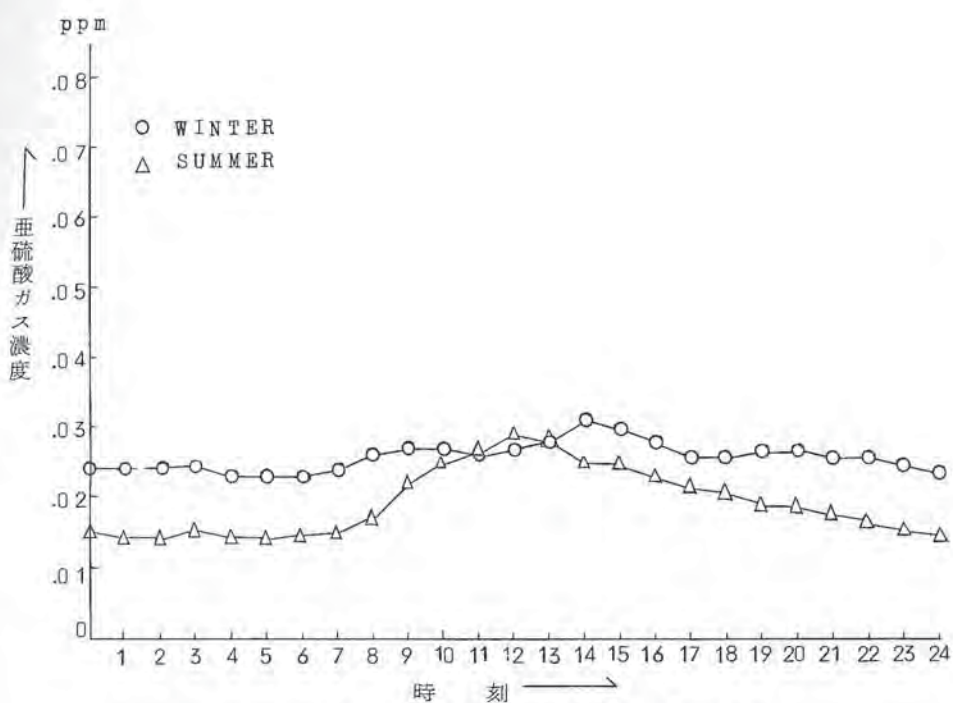


Fig. 3-10 SO<sub>2</sub> 濃度の経時変化(桜ヶ丘)

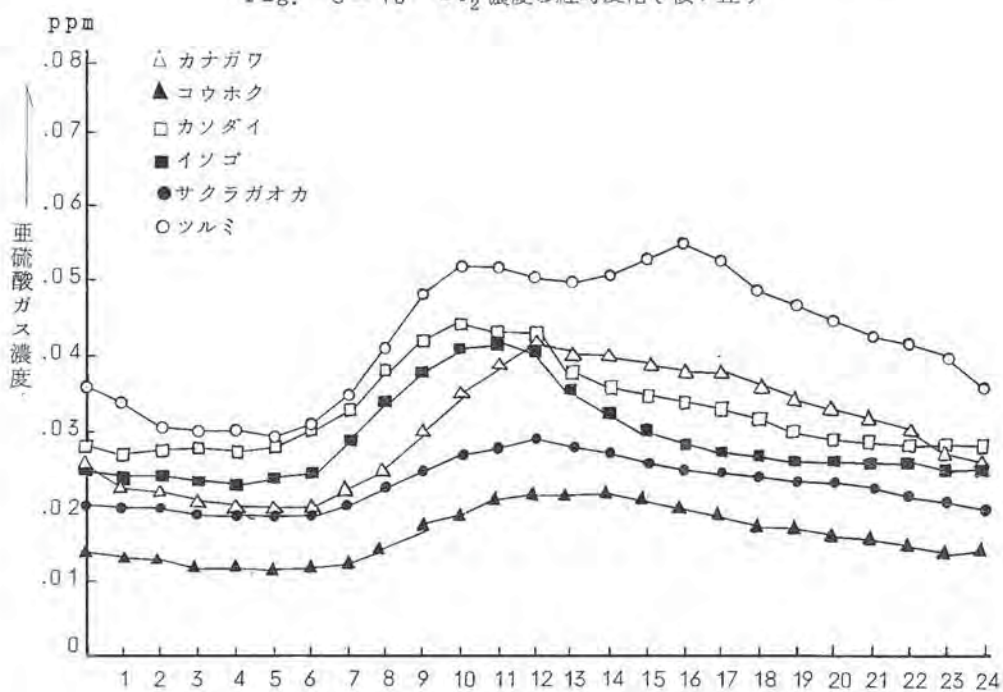


Fig. 3-11 SO<sub>2</sub> 濃度の経時変化(地域別)

### 3-3-4. 風向別いおう酸化物濃度と風速

一般的にいえることは風向に関係なく風速が増せばいおう酸化物濃度は減少する。ただし、鶴見の場合、風向によっては風速の増加が濃度低下をまねくとは一概にいえないことがわかる。このことは、風向がSSE-SWおよびENE-SEすなわち、いおう酸化物発生源と考えられる臨海部の工場密集地域方向の風であることがFig. 1-1からもわかる。その他の風向の時は、風速が増せば汚染濃度が減少する。したがって、風上に大発源地帯がある場合には、風速が強風でないがぎり多少増加したくらいでは、汚染濃度が減少するとは一概にいえないことかわかる。

鶴見の場合は風向がENE-SE，続いてSSE-SEの時に高濃度汚染を示しやすい。すなわち、臨海部工場地帯からの風向の時であることがわかる。

神奈川の場合も同様にENE-SE，続いてSSE-SWの時に高濃度汚染が出現しやすい。これは臨海部工場地帯からの風向の時と考えられる。

港北は高濃度ではないにしても鶴見，神奈川同様ENE-SE，SSE-SEの時に汚染が増加することから、多少なりと鶴見・神奈川地域の工場密集地帯からの影響があるものと考えられる。

加曾台は風向がNNW-NEおよびENE-SEの時、高濃度汚染が出現しやすい。同様に、磯子・桜ヶ丘についてもこのことがいえる。加曾台、磯子は風向からもわかるように川崎・鶴見・神奈川臨海工業地帯のいおう酸化物大発生源からの影響があるものと考えられる。桜ヶ丘の場合は、以上の発生源からの影響以外に近接の星川付近の工場密集地域からの影響があるものと考えられる。

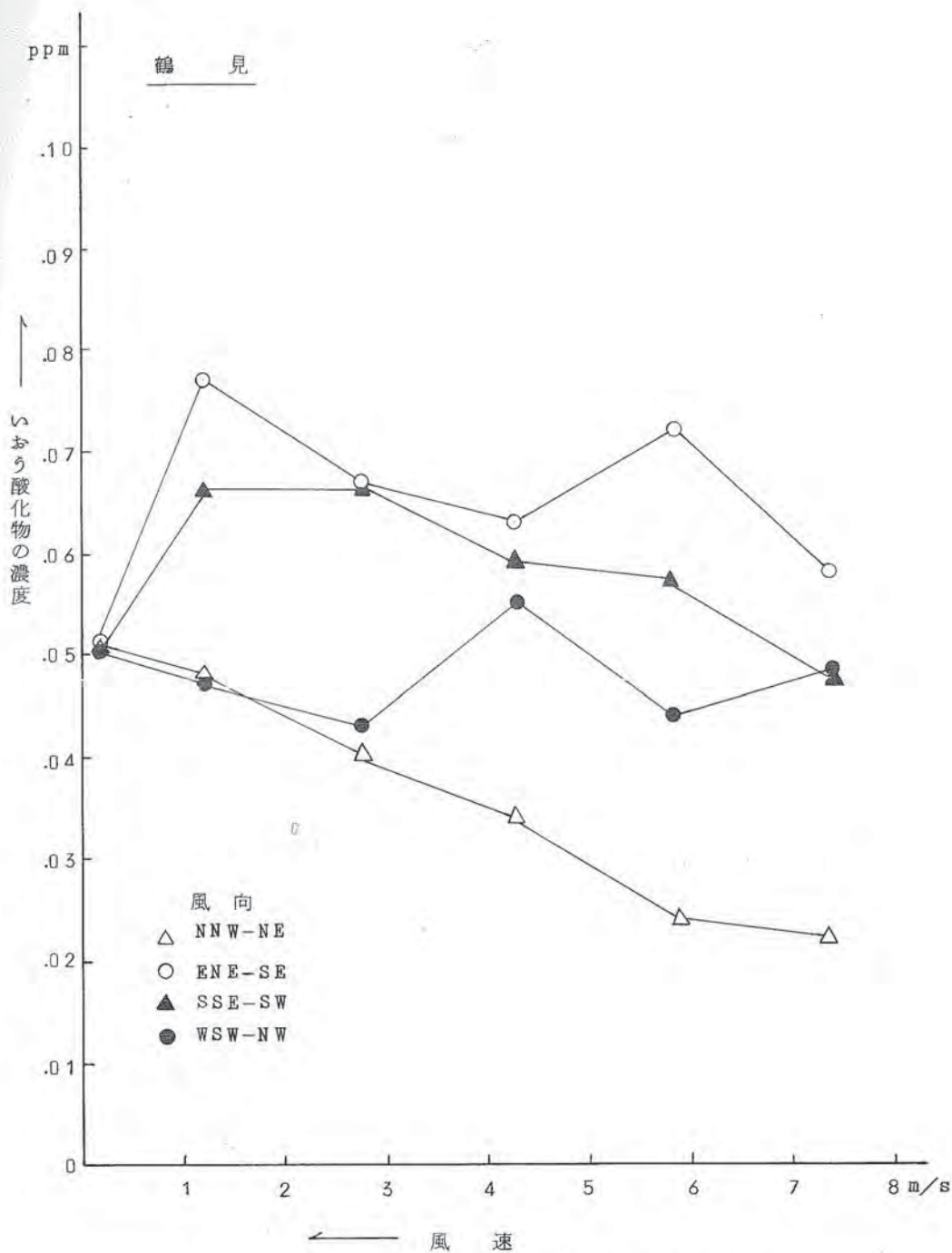


Fig. 3-12 風向別のいおう酸化物濃度と風速の関係

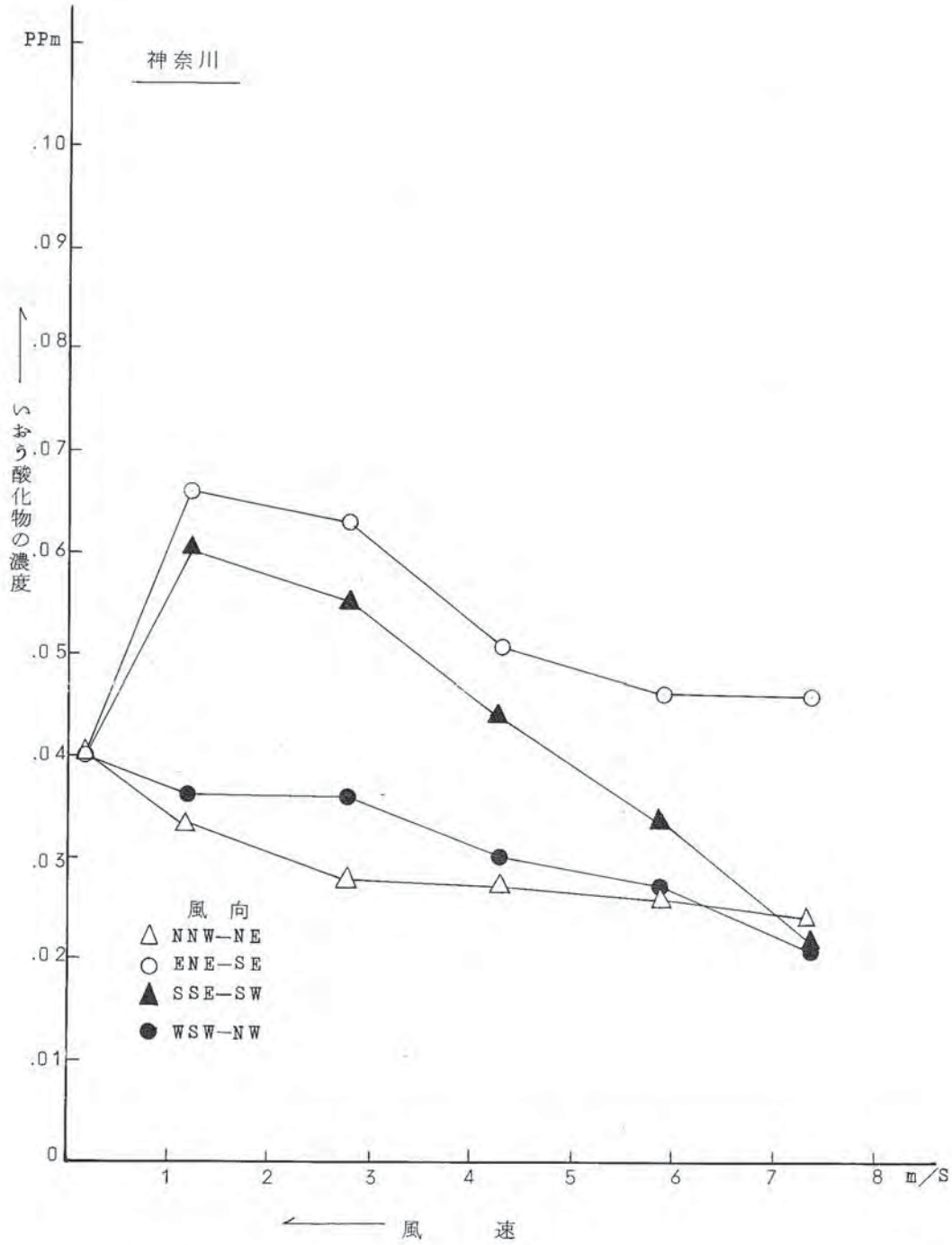


Fig. 3-13 風向別のいおう酸化物濃度と風速の関係

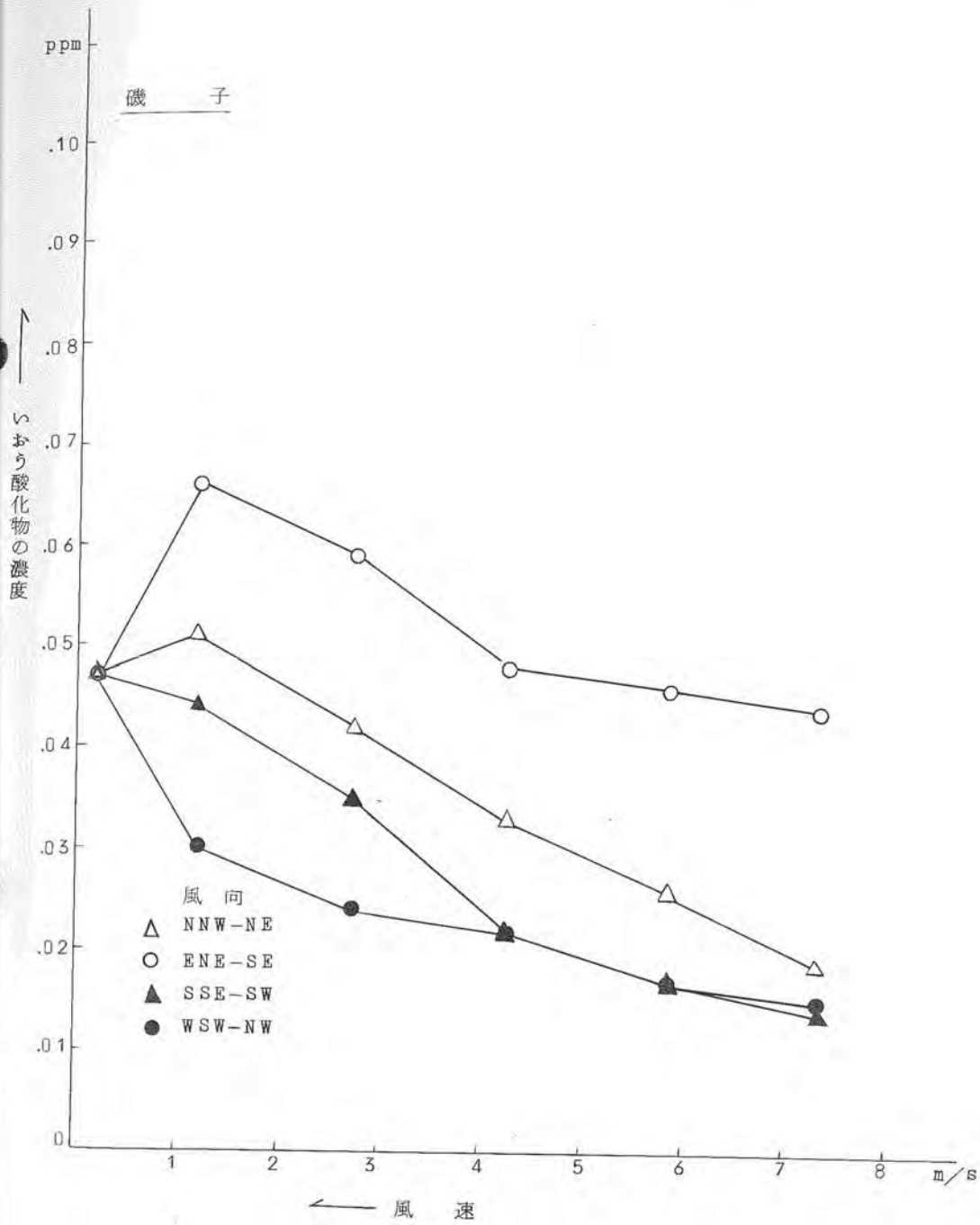


Fig. 3-14 風向のいおう酸化物濃度と風速の関係



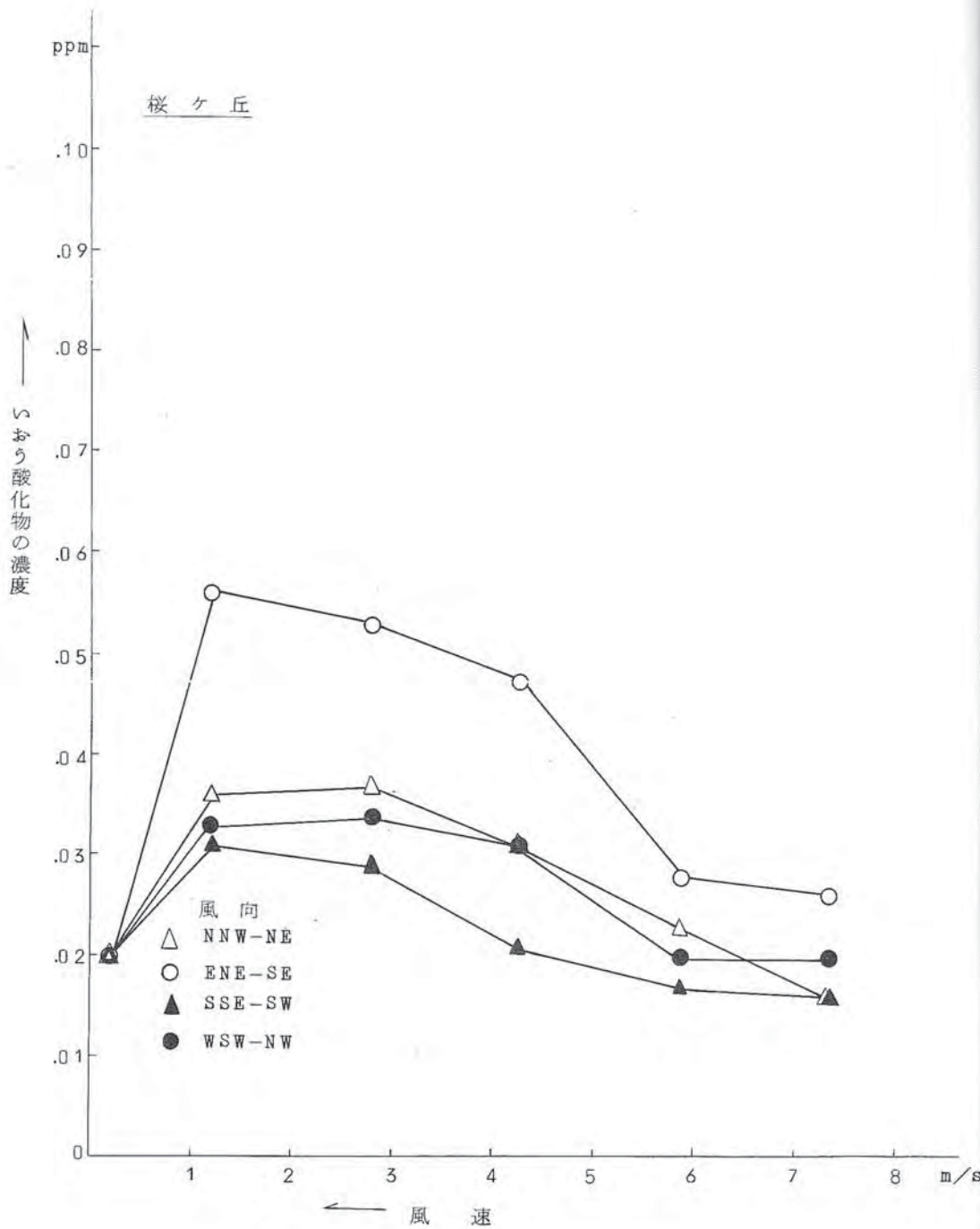


Fig. 3-15 風向別のいおう酸化物濃度と風速の関係

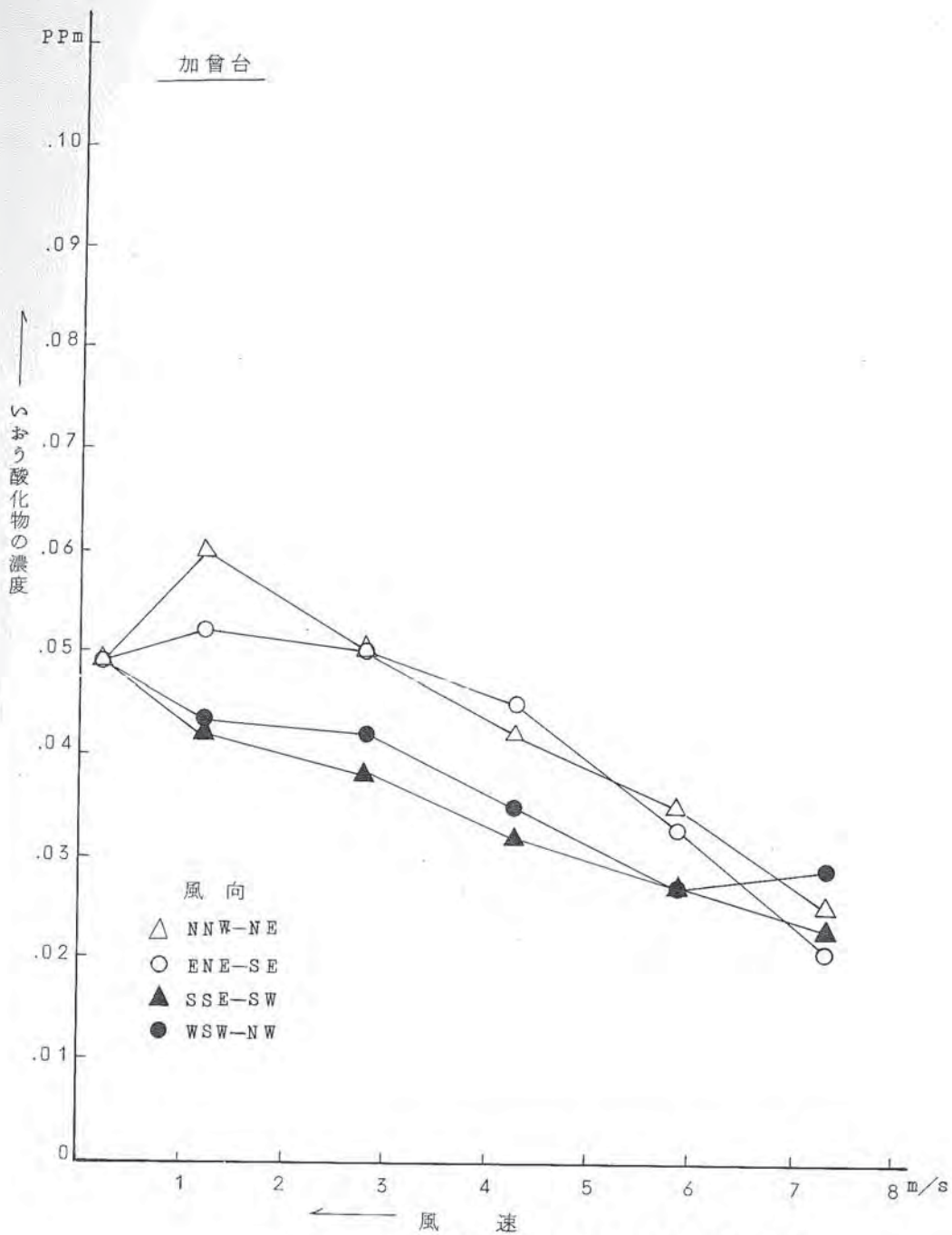


Fig. 3-16 風向別のいおう酸化物濃度と風速の関係

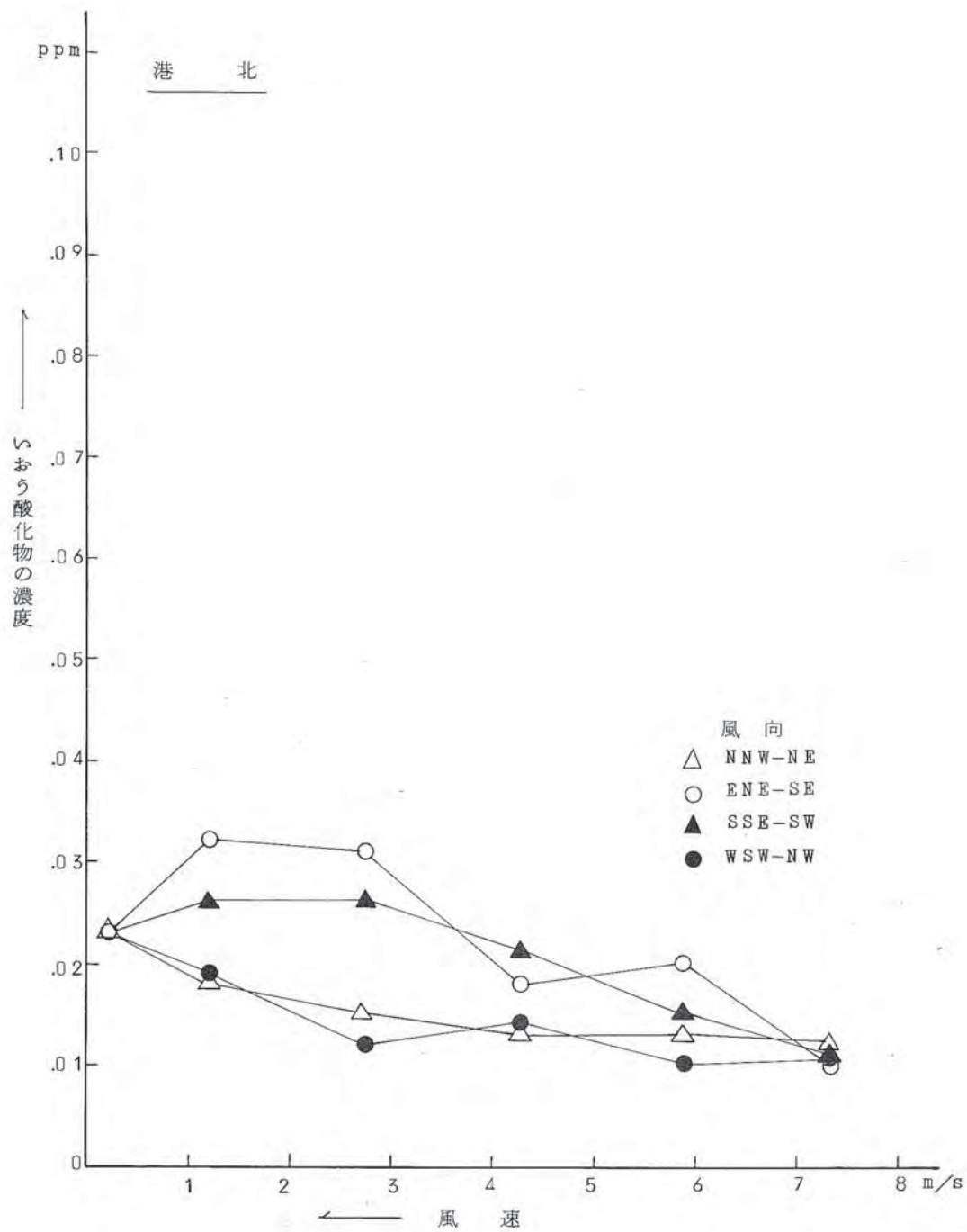


Fig. 3-17 風向別の硫黄酸化物濃度と風速の関係

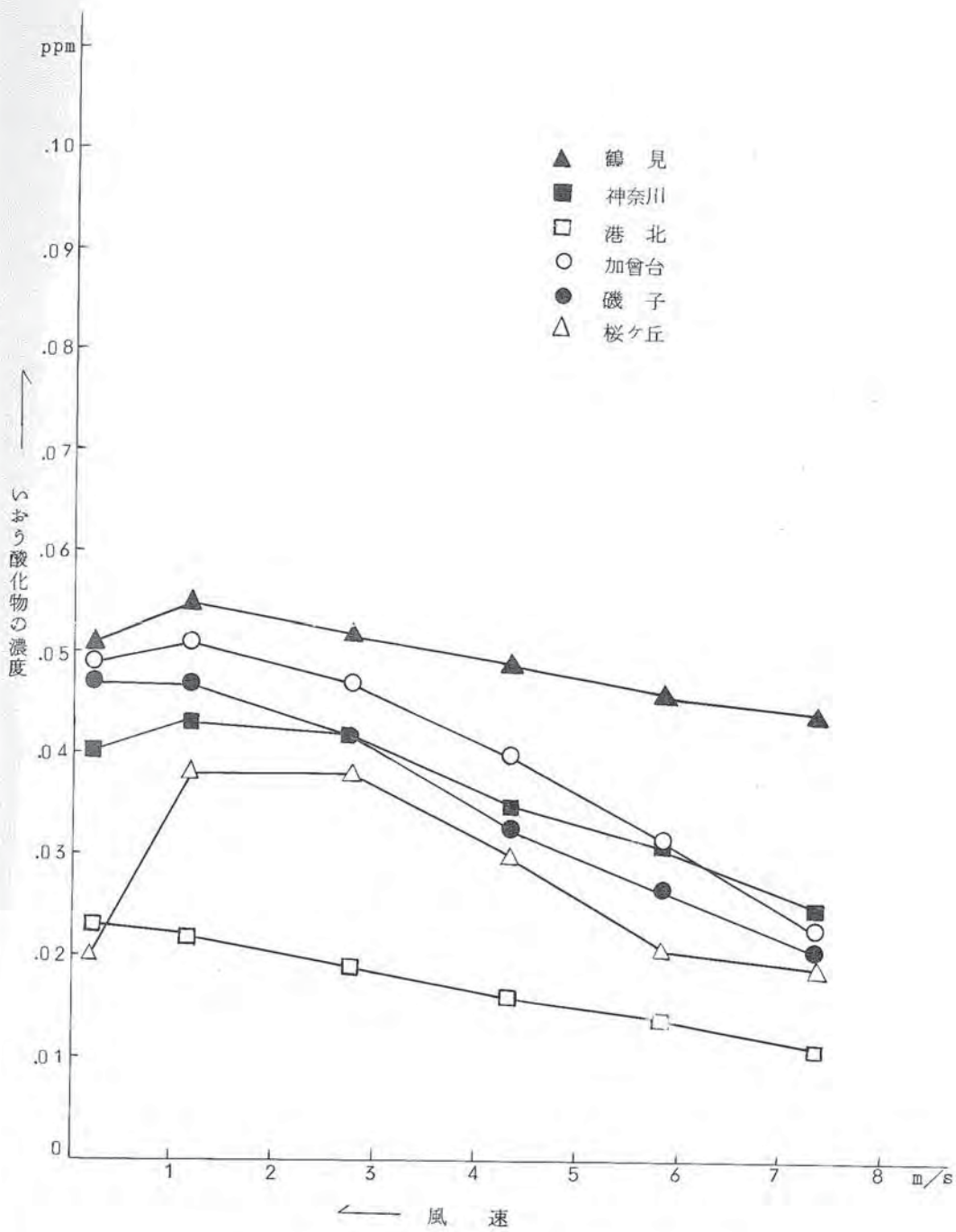


Fig. 3-18 地域別のいおう酸化物濃度と風速の関係

### 3-3-5. 風向別高濃度出現率

0.10 ppm 以上の高濃度汚染が、どの風向のときに一番おこりやすいか調べるために、各定点ごとに風向別高濃度出現率を求めた。

ただし、ここに示される風向別の値は、各風向頻度のうち0.10 ppm 以上の濃度になった頻度を百分率をもって表示した。

鶴見：冬季と夏季では明らかに高濃度汚染頻度に大きな差があり、冬季に比べて夏季は4分の1ないし5分の1ぐらいになっている。このことは他の5定点についても、ほぼ同様なことがいえると思う。風向別にみると冬季、夏季ともにESEのときが一番高く、続いてEである。年間を通じてみるとE、ESE、SEと続く。このことはE、ESE、SEの風向になると確率的に高濃度汚染が出現しやすいことをものがたっている。これは、丁度、臨海部の工場密集地域方向からの風であることがわかる。しかしながら、Table. 3-3 からもわかるように、E、ESE、SEの風向頻度は、冬季では総時間数あたり1.9、1.3、2.1%、夏季では4.5、4.1、3.8%、年間では3.9、2.8、2.9%とそれほど大きくはない。したがって、鶴見地域が常時高濃度汚染になっているというのではないことがわかる。

以上まとめれば、SE、Eの風向、すなわち、工場密集地域からの風向のときには、高濃度汚染が出現しやすいことをものがたっている。

神奈川：冬季はESEからSにかけての風向の時に高濃度汚染が出現しやすい。夏季はSEのときに出現しやすい。年間を通じてはSE、SSE、ESE、Sの風向の順で出現しやすいことがわかる。風向から考えられることは、鶴見同様にやはり風上に工場密集地域があることがわかる。

港北：冬季・夏季ともに高濃度汚染があまりない。強い風向からいえることは、4季を通じてSEを中心にしてESEおよびSSEなる風向のとき、10%ぐらいの出現率をもって高濃度汚染が現われる程度である。風向からみると風上に鶴見・神奈川の臨海工業地帯があることから、これら工場密集地域からの影響と考えられる。

加曾台：冬季はESE方向を中心とした風向のときとWNW、NW方向の風

向のときに、高濃度汚染が出現しやすいことがわかる。夏季はあまり風向による高濃度出現率は各風向とも同じようで、高濃度汚染の出現頻度も少ない。年間を通しては、後に述べる磯子、桜ヶ丘も同様に、SかSW方向の風向以外のときに、10%内外の出現率で高濃度汚染が現われる。これは川崎・鶴見・神奈川臨海部工場密集地からの影響が主因をなしているものと考えられる。また多少根岸・磯子臨海部工場密集地域の影響も考えられる。

磯子：冬季はSSE, SEを中心とした方向からの風の時に高濃度汚染の出現率が高くなり、また、NNWからNにかけての風向の時にもやや高くなる。夏季はNEからSにかけての風向の時にやや確率的に高濃度汚染が出やすいことがわかる。年間を通じては、加曾台および後に述べる桜ヶ丘と同様なことがいえると考えられる。

桜ヶ丘：冬季はSを中心とした方向からの風のときに、出現率が割合に高く、続いてNW方向のときもやや高くなる。夏季はE方向の時が高くなる。年間を通じては加曾台、磯子らとはほぼ同様なことがいえることと同時に、星川付近にある工場密集地域からの影響も考えられる。

以上まとめると、風上に川崎・鶴見・神奈川臨海部工場密集地域ならびに風上もしくはその地点にビル・工場密集地域がある場合には、特に高濃度汚染が出現する確率が高いものと考えられる。

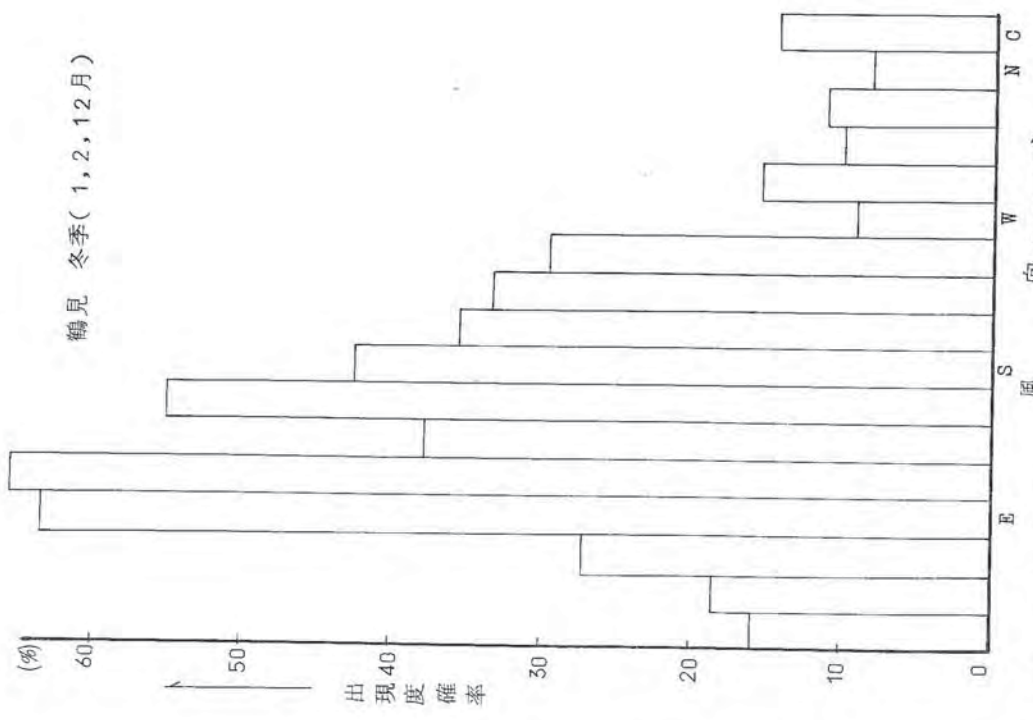


Fig. 3-19 風向別高濃度 (0.10ppm以上) 出現度確率

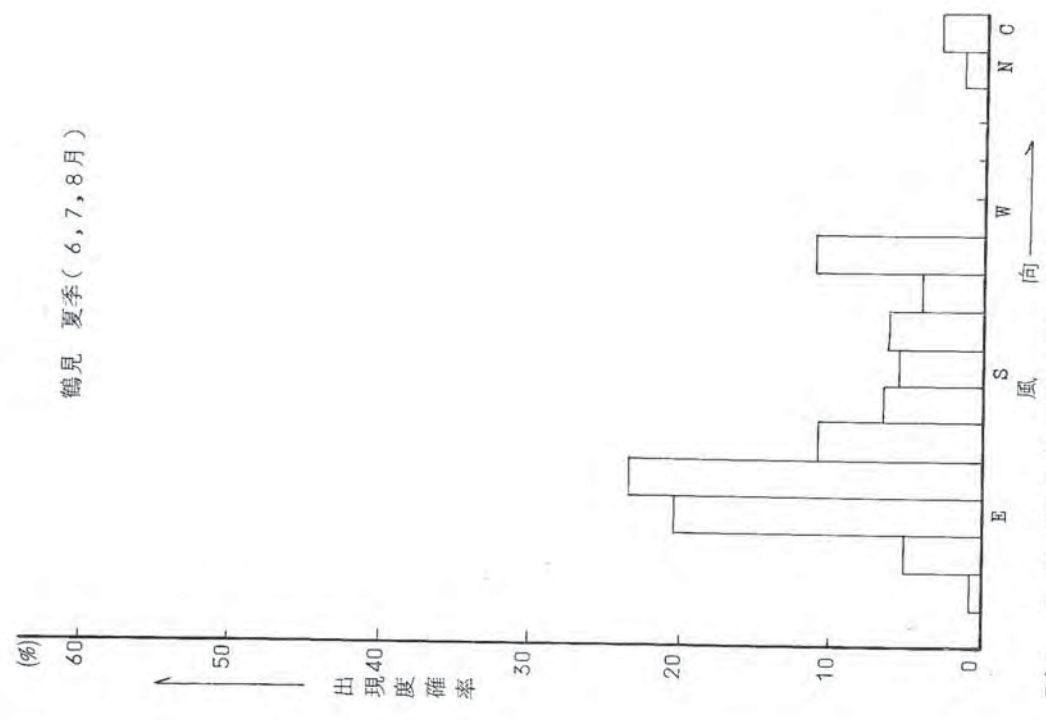


Fig. 3-20 風向別高濃度 (0.10ppm以上) 出現度確率

鶴見 全年

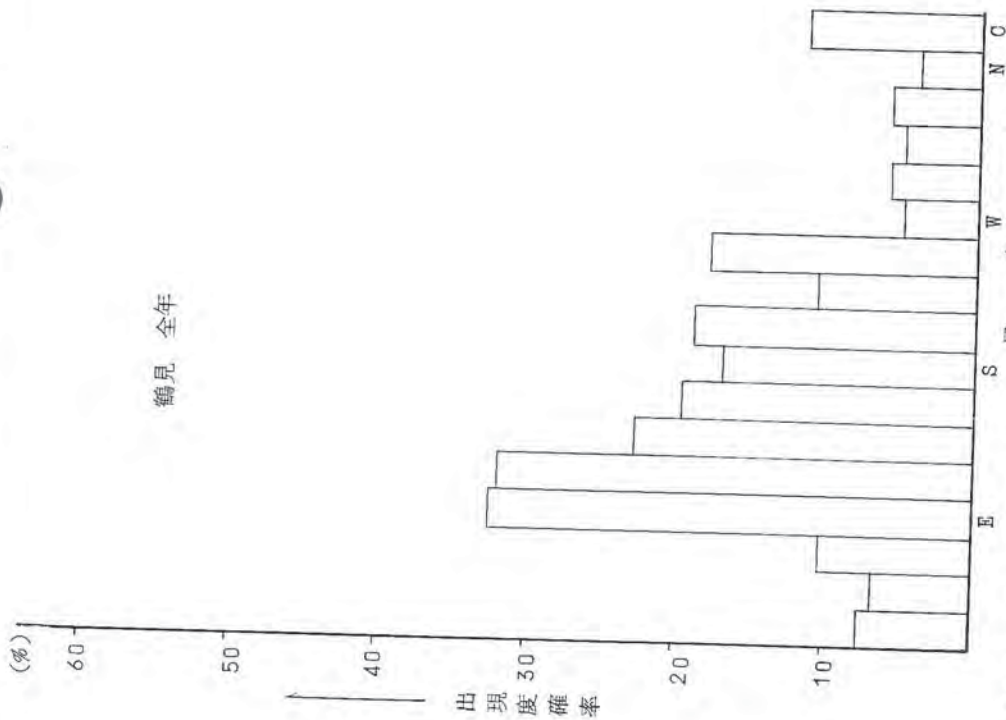


Fig. 3-21 風向別濃度(0.10ppm以上)出現度確率

Table. 3-3 風向別時間数

鶴見

風向	冬季	夏季	全年
NNE	176	110	708
N E	113	136	583
E NE	22	118	270
E	41	99	346
ESE	29	90	245
S E	45	83	252
SSE	49	173	466
S	40	258	508
SSW	62	279	625
S W	66	265	540
WSW	27	46	135
W	44	33	123
WNW	45	30	135
N W	189	54	428
NNW	616	117	1500
N	353	168	1275
C	243	149	621



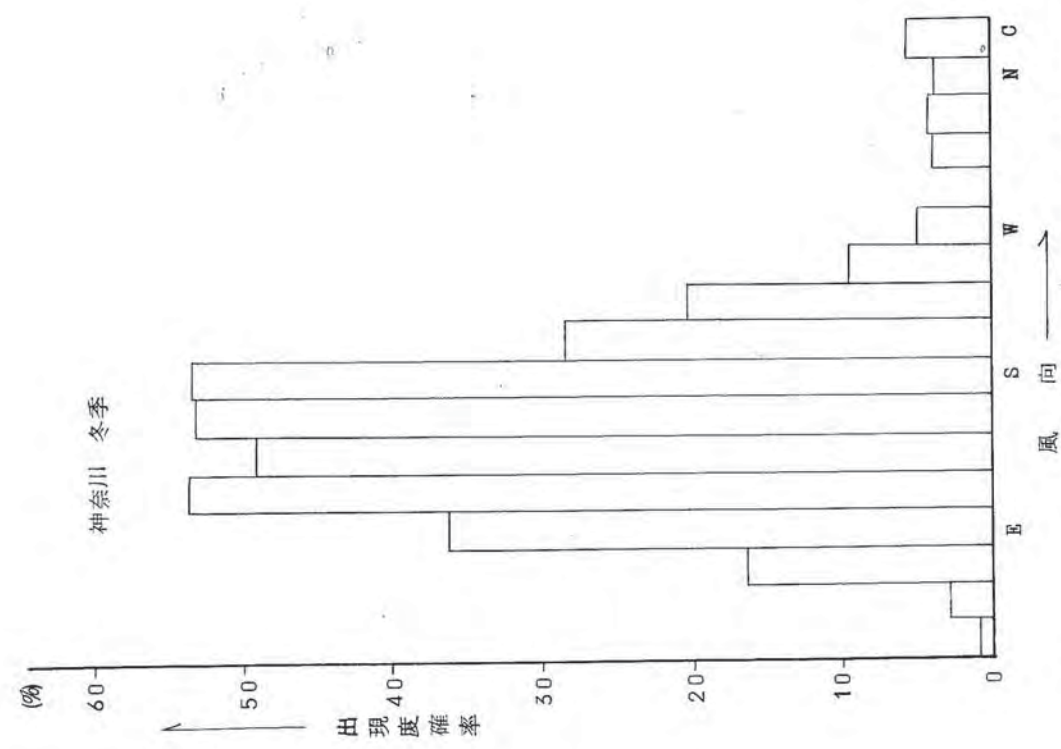
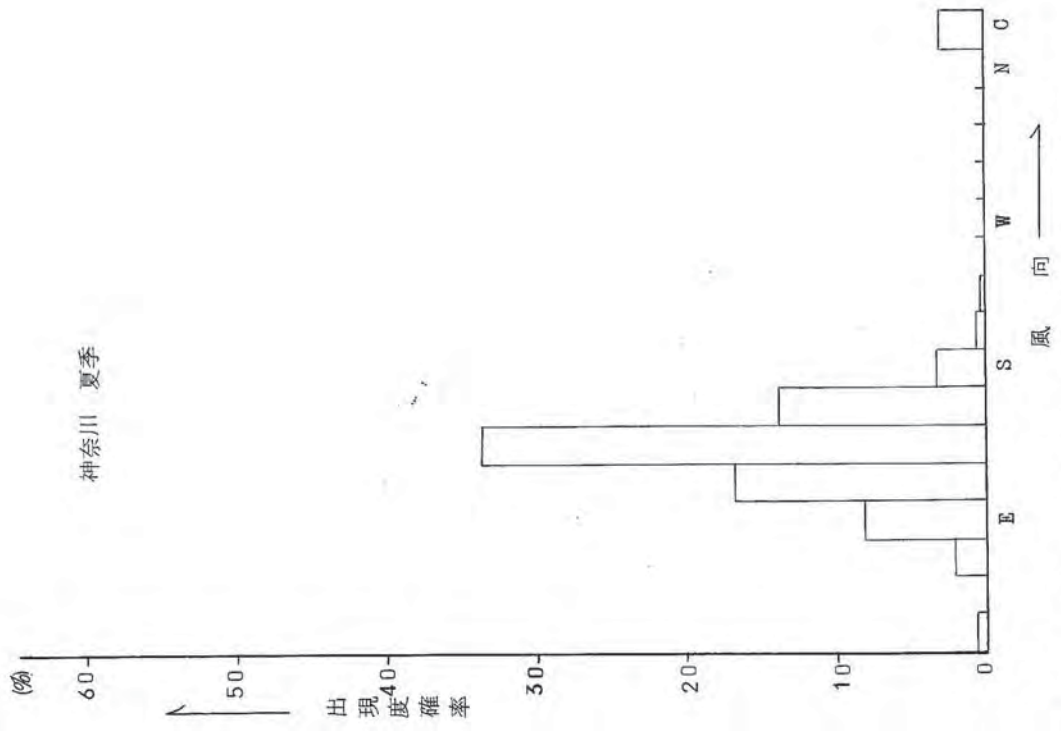


Fig. 3-23 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

Fig. 3-22 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

Table. 3-4 風向別時間数

神奈川

風向	冬季	夏季	全年
NN E	383	158	1272
N E	270	139	913
EN E	109	142	570
E	33	98	281
ES E	28	72	231
S E	69	118	430
SE E	64	160	409
S	26	122	263
SS W	14	121	227
S W	49	327	649
WS W	83	298	699
W	139	112	466
WN W	69	31	154
N W	76	37	186
NN W	253	71	524
N	407	137	1175
O	88	65	311

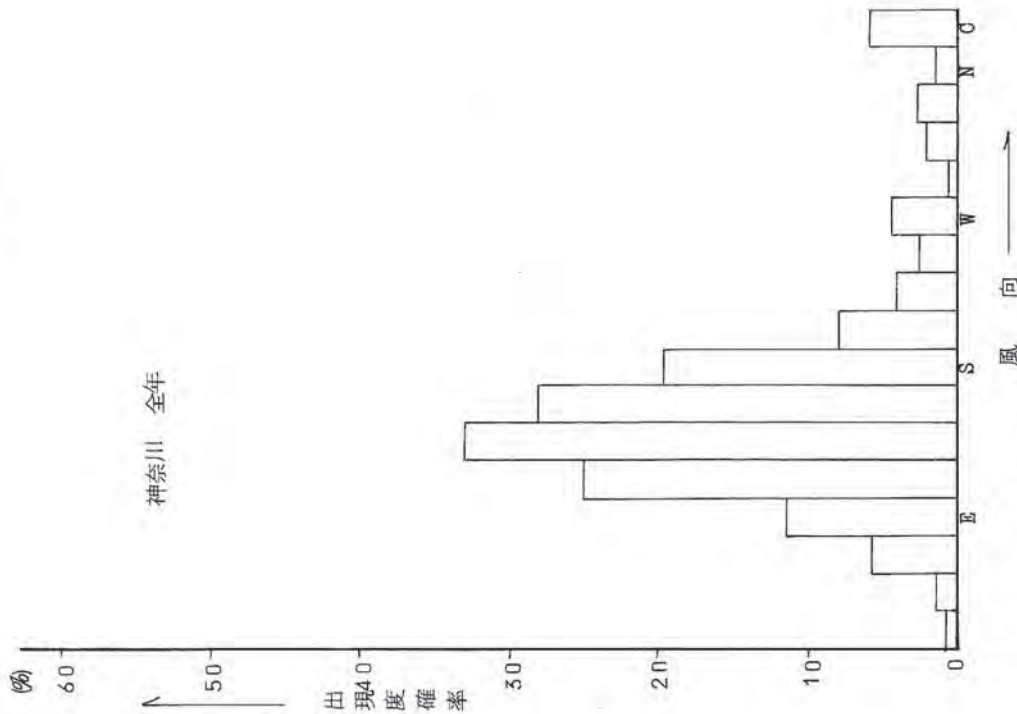


Fig. 3-24 風向別高濃度 (0.10ppm) 出現度確率

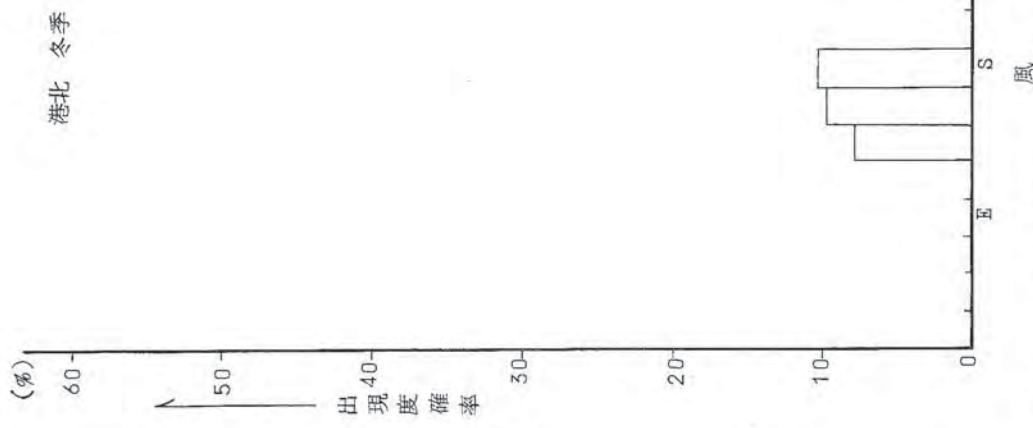


Fig. 3-25 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

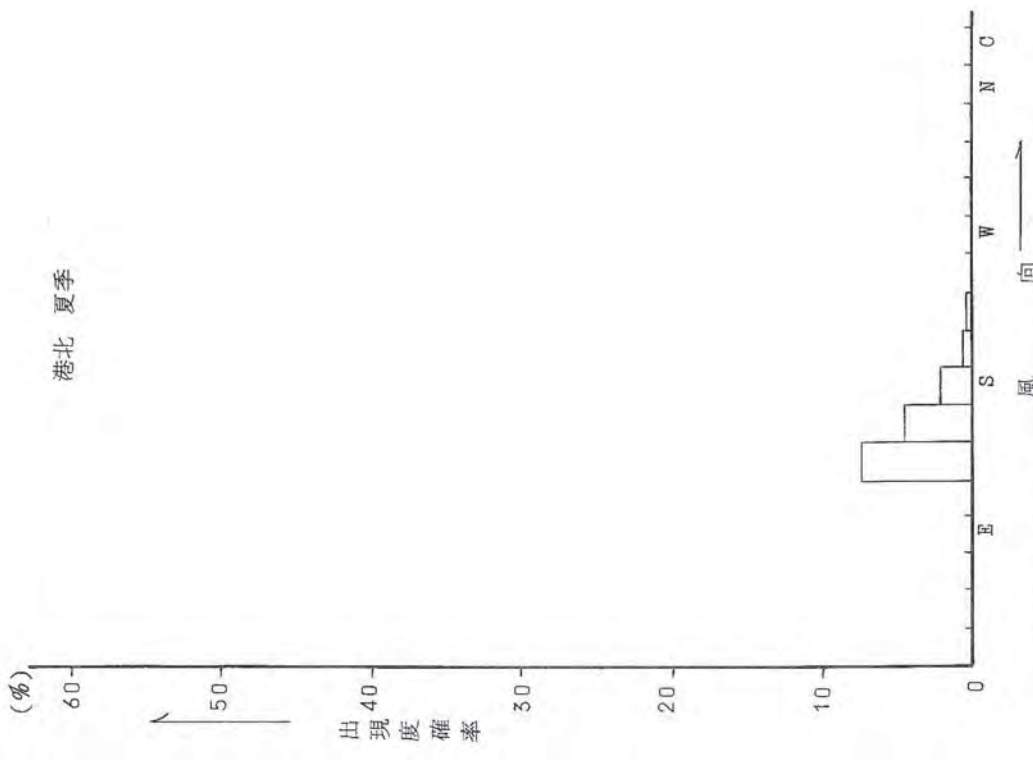


Fig. 3-26 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

港北 全年

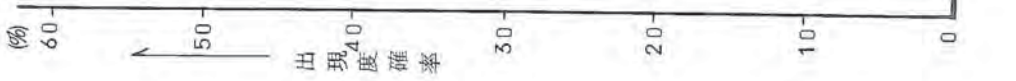


Fig. 3-27 風向別高濃度 (0.10ppm以上) 出現度確率

Table. 3-5 風向別時間數

港北

風向	冬季	夏季	全年
NNE	323	195	1119
NE	128	98	442
ENE	53	88	274
E	22	68	175
ESE	21	57	170
SE	38	68	234
SESE	72	174	504
S	48	233	520
SSW	62	315	678
SW	87	244	583
WSW	43	67	179
W	70	42	194
WNW	94	38	252
NW	129	37	306
NNW	248	69	707
N	532	254	1912
C	190	161	511

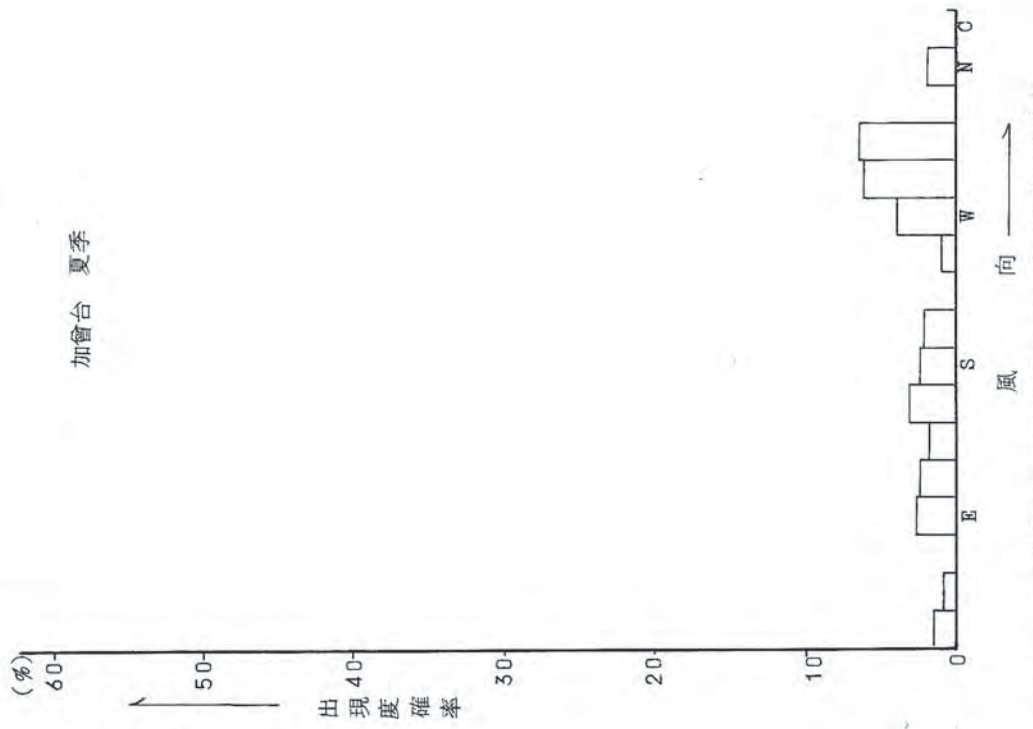


Fig. 3-29 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

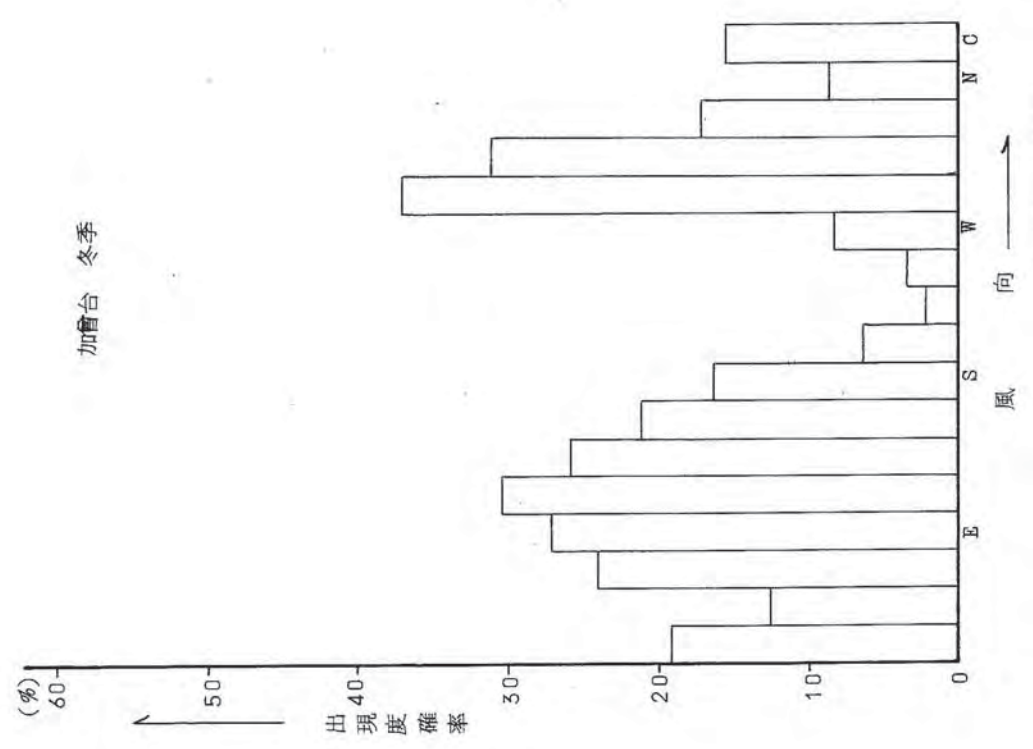


Fig. 3-28 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

加會台 全年

(%)

出現度確率

Table. 3-6 風向別時間數

加會台

風向	冬季	夏季	全年
NNE	224	201	857
NE	126	128	641
ENE	87	98	468
E	59	152	353
ESE	23	87	163
SE	31	59	150
SSE	52	135	377
S	55	265	587
SSW	78	343	943
SW	94	226	478
WSW	59	110	224
W	36	53	123
WNW	27	33	93
NW	74	32	195
NNW	450	84	1081
N	659	168	1956
C	26	34	71

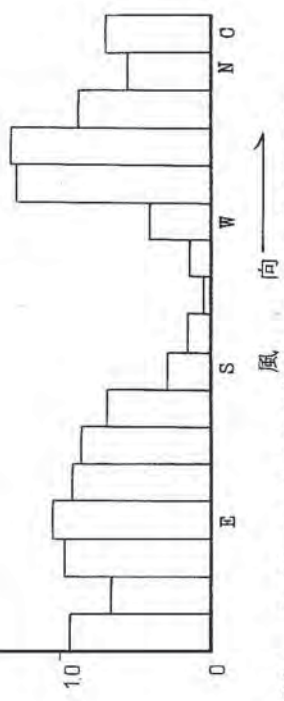


Fig. 3-30 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

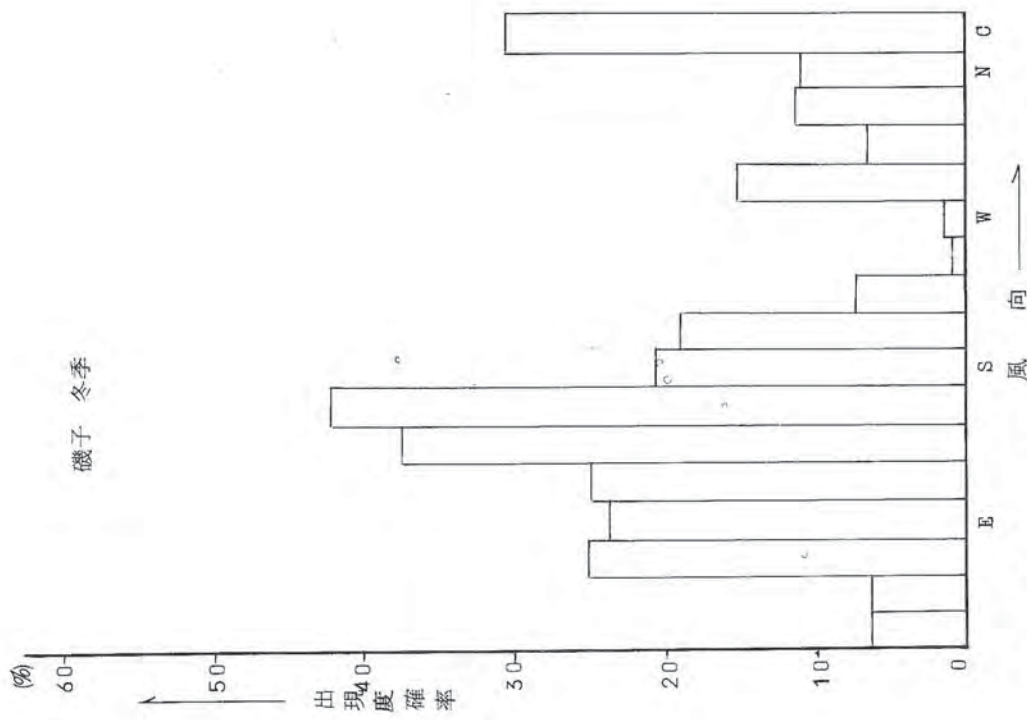


Fig. 3-31 風向別高濃度 (0.10ppm 以上) 出現度確率

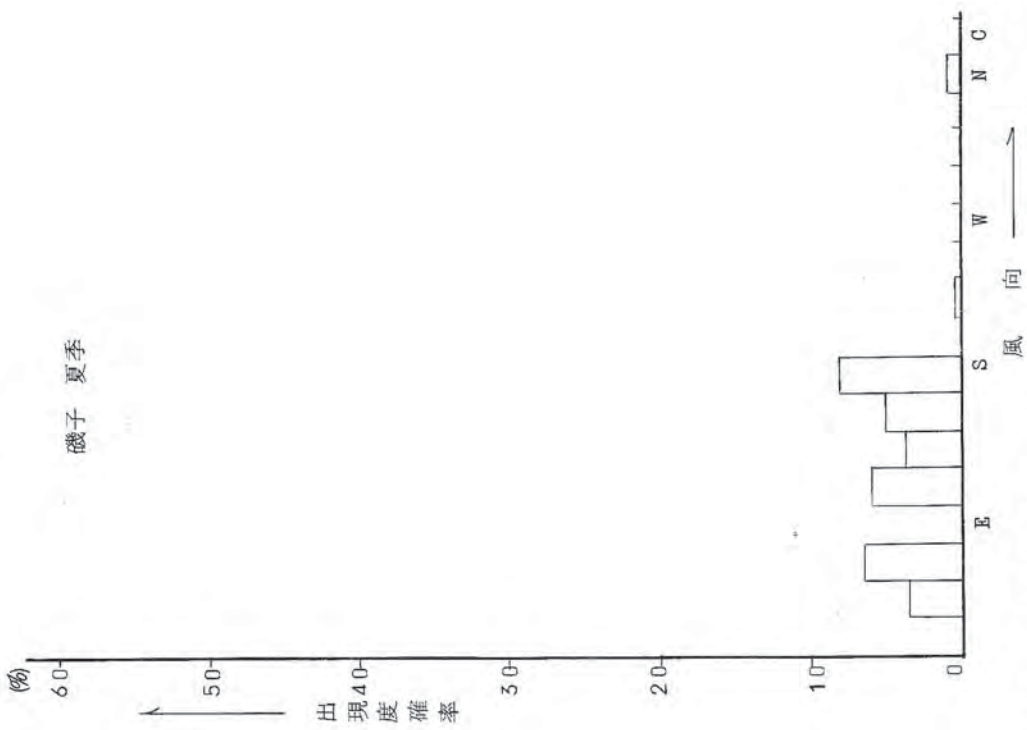


Fig. 3-32 風向別高濃度 (0.10ppm 以上) 出現度確率

磯子 全年

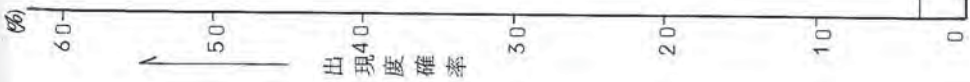


Fig. 3-33 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現確率

Table. 3-7 風向別時間數

磯子

風向	冬季	夏季	全年
NN	491	171	1546
NE	364	143	1137
ENE	92	111	463
E	59	112	372
ESE	44	85	251
SE	101	137	542
SEE	66	140	364
S	29	99	224
SSW	21	94	174
SW	82	407	901
WSW	109	313	767
W	68	65	292
WNW	46	28	128
NW	61	32	152
NNW	159	58	389
N	296	118	835
C	72	95	223



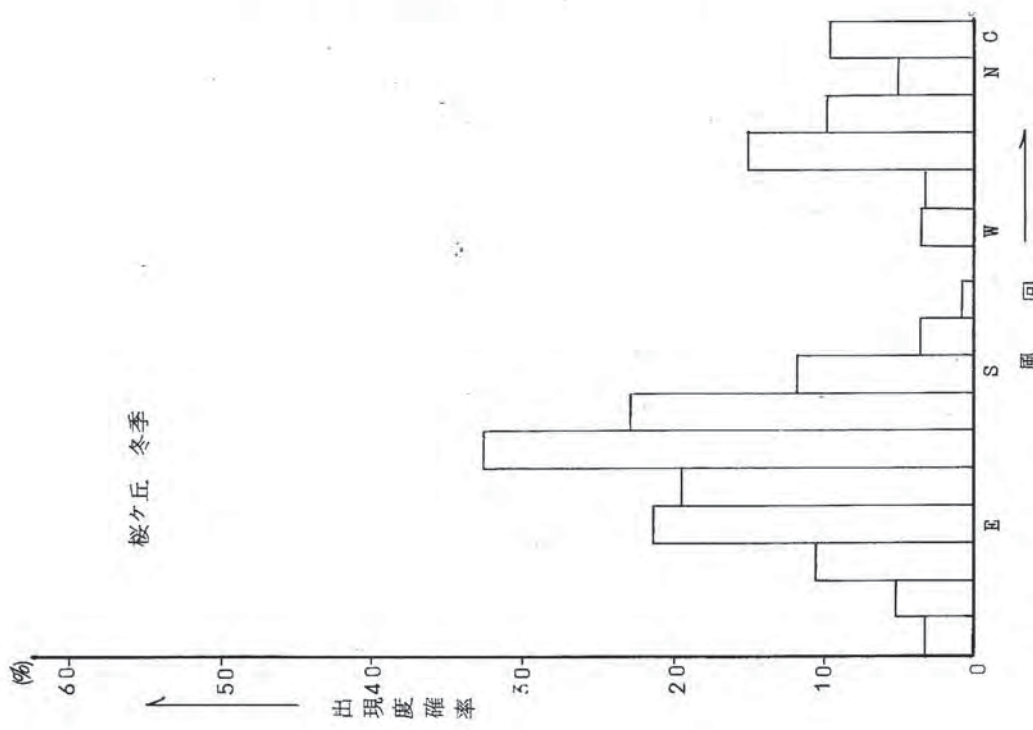


Fig. 3-35 風向別高濃度 (0.10ppm以上) 出現度確率

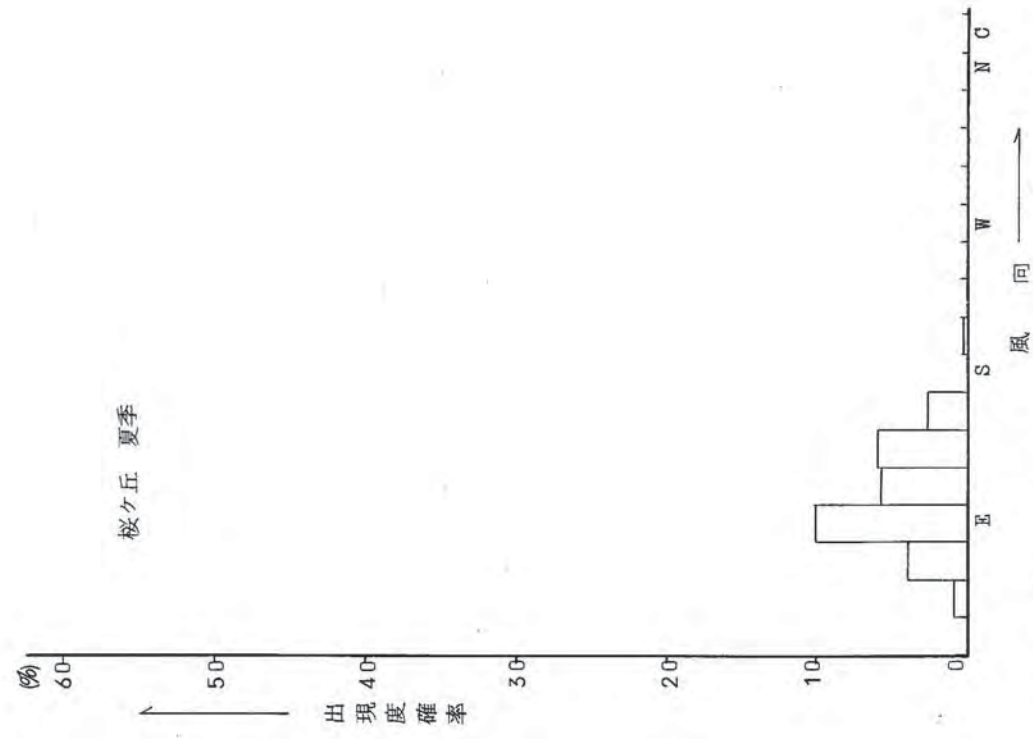


Fig. 3-36 風向別高濃度 (0.10ppm以上) 出現度確率

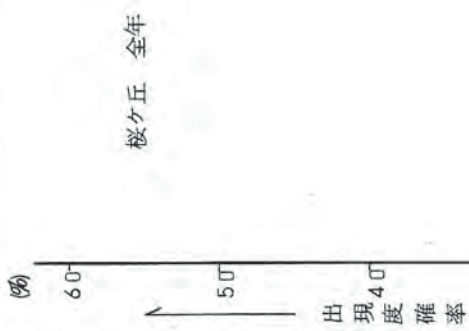


Fig. 3-36 風向別高濃度(0.10ppm以上)出現度確率

Table. 3-8 風向別時間数

桜ヶ丘

風向	冬季	夏季	全年
NNE	473	182	1448
N E	169	107	603
ENE	75	75	283
E	28	89	286
ESE	41	70	249
SE	52	84	286
SSE	48	117	320
S	67	250	560
SSW	109	421	1047
SW	101	234	575
WSW	39	56	154
W	28	21	76
WNW	58	19	113
NW	73	27	181
NNW	253	74	609
N	535	288	1842
C	11	94	128

## 4 いおう酸化物の環境基準

42年に制定された「公害対策基本法」に基づいて44年2月に「いおう酸化物の環境基準」が閣議決定され、現在、大気汚染対策において一つの行政目標となっているが、この京浜地区ではほとんどこの基準を上回った汚染度を示しているためこの基準に5～10年以内で達成させることになっている。

### 4-1. 環境基準の概要

人の健康に関するいおう酸化物に係る環境基準は次のいずれをも満すものとする。

1. (ア) 年間を通じて、1時間値が0.2 ppm以下である時間数が総時間数に対して、99%以上維持されること。  
(イ) 年間を通じて、1時間値の1日平均値が0.05 ppm以下である日数が総日数に対して、70%以上維持されること。  
(ウ) 年間を通じて、1時間値が0.1 ppm以下である時間数が総時間数に対して、88%以上維持されること。
2. 年間を通じて、1時間値の年平均値が0.05 ppmをこえないこと。
3. いずれの地点においても、年間を通じて大気汚染防止法に定める緊急時の措置を必要とする程度の汚染の日数が、総日数に対して、その3%をこえず、かつ、連続して3日以上続かないこと。

本市における汚染状況とこれら環境基準とを比較するため、41年から45年までの汚染状況変化をTable. 4-1からtable. 4-4並びにFig. 4-1に示した。

table. 4-1 0.02 ppm 以下の時間数の年比率 (%)

	41年	42年	43年	44年	45年
鶴見	※ 97.4	※ 94.9	※ 98.3	※ 98.2	99.2
神奈川	99.5	※ 98.7	99.1	99.3	99.4
港北	99.8	※ 98.8	99.3	99.4	99.9
加曾台	99.2	※ 98.3	※ 98.4	※ 98.7	99.7
磯子	—	99.8	99.8	99.6	99.6
桜ヶ丘	—	—	—	99.8	99.8

※ 環境基準を上回るもの（環境基準99%以上）

table. 4-2 日平均値 0.05 ppm 以下の日数の年比率 (%)

	41年	42年	43年	44年	45年
鶴見	※ 50.7	※ 40.5	※ 54.5	※ 52.9	※ 54.9
神奈川	87.3	80.1	85.9	81.6	74.8
港北	95.2	82.5	86.7	89.8	97.1
加曾台	79.9	※ 54.1	※ 68.1	64.8	74.2
磯子	—	86.0	86.3	78.3	77.4
桜ヶ丘	—	—	—	89.7	83.6

※ 環境基準を上回るもの（環境基準70%以上）

table. 4-3 0.1 ppm 以下の時間数の年比率 (%)

	41年	42年	43年	44年	45年
鶴見	※ 85.4	※ 78.5	※ 85.6	88.1	91.0
神奈川	95.1	94.0	95.1	95.7	94.6
港北	97.6	93.6	95.2	97.3	99.0
加曾台	94.3	※ 87.1	90.0	90.4	95.1
磯子	—	96.9	96.5	96.2	94.8
桜ヶ丘	—	—	—	97.7	97.1

※ 環境基準を上回るもの（環境基準88%以上）

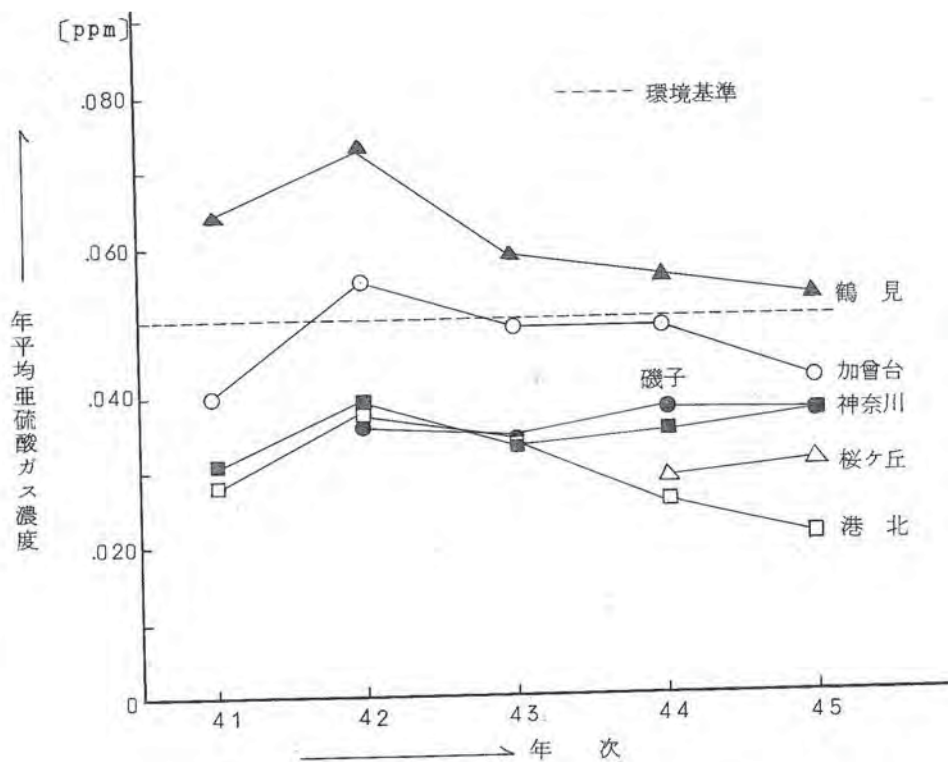


Fig. 4-1 SO<sub>2</sub> 濃度年次別年平均値

table. 4-4 大気汚染緊急時の措置を必要とする  
汚染が生じた日数の年比率

(%)

	41年	42年	43年	44年	45年
鶴見	※ 9.1	※ 18.8	※ 8.3	※ 6.0	2.7
神奈川	2.3	※ 6.1	※ 3.9	※ 3.1	2.0
港北	4.7	※ 4.6	1.7	2.3	0.3
加曾台	2.4	※ 7.4	※ 4.2	※ 5.0	0.6
磯子	—	0.0	0.0	0.9	0.9
桜ヶ丘	—	—	—	0.8	0.9

※ 環境基準を上回るもの (環境基準3%以下)

## 5 大気汚染緊急時の措置および発令状況

本市では自動記録計によるいおう酸化物濃度を市内6ヶ所で測定しており、これをテレメータ（電送装置）により市公害対策局において常時監視している。また、県において市内2ヶ所、県庁および県公害センター（中村町）で測定がなされている。これら測定データを基にし、神奈川県、横浜市および川崎市などと相互連絡をとり、大気汚染の状況を広範囲な姿で把握し、大気汚染が悪化状況にある時、市としてのスモッグ注意報あるいは大気汚染防止法における大気汚染警報第1種措置、第2種措置が県から発令され、市民に周知されるとともに市内35協力工場に対し、ばい煙の排出量（いおう酸化物の排出量）の減少を協力要請している。また、45年12月1日から大気汚染前日予報、当日予報の制度ができ、大気汚染の進行悪化以前にばい煙の排出量の減少をさせ、事前に大気汚染の悪化をおさえることにしている。

### 5-1. 予報・注意報・警報の発令状況

Fig. 5-1(a), Fig. 5-1(b)に示すように、12月1日から始めた大気汚染前日予報および当日予報は前者で9回、後者で8回発令された。前日当日予報ともに発令されたのが4回で、そのうち警報（第1種措置）がでたのは1回である。また、当日予報がでていて警報がでたのは前のと加えて2回である。

市独自のスモッグ注意報は45年は1度もなかった。

大気汚染警報は第1種措置が10回あったが、本市では第2種措置にいたることはなかった。ただし、川崎市に1度2月19日発令がなされている。

これら予報・注意報・警報の発令された日時のいおう酸化物濃度および風向風速がFig. 5-2からFig. 5-21に示した。

#### 5-1-1. 大気汚染前日・当日予報

その時の気象条件（気圧配置と気温・湿度・風向・風速など）を過去のデータにかんがみて、次の日に汚染の悪化が予想される場合に前日予報がだされ、またその日に汚染の悪化が予想される場合に当日予報がだされる。

#### 5-1-2. スモック注意報

いおう酸化物濃度が0.2 ppm以上で2時間継続した場合で、気象状況からみて内陸部に影響を及ぼし、さらに汚染が悪化すると考えられる場合に本市が独自に法律の規定以前に注意を喚起する。

#### 5-1-3. 大気汚染警報

「大気汚染防止法」第17条（現行の第23条）の規定に基づき、神奈川県が汚染状況に応じて第1種措置、第2種措置を発令することを定めている。

警報発令時には横浜の34工場と川崎の38工場（両市の全燃料使用量の95%程度にあたる。）に対しばい煙排出量の減少について協力を要請する。

#### 5-1-4. 第1種措置

次の四条件の一つでも該当した場合に発令し、協力工場に対しばい煙排出量（主にいおう酸化物）を20%以上減少するよう要請する。

- ① いおう酸化物濃度が0.2 ppm以上の状態が3時間継続した場合。
- ② いおう酸化物濃度が0.3 ppm以上の状態が2時間継続した場合。
- ③ いおう酸化物濃度が0.5 ppm以上に達した場合。
- ④ いおう酸化物濃度の48時間平均値が0.15 ppm以上の状態になった場合。

#### 5-1-5. 第2種措置

いおう酸化物濃度が上記第1種措置の汚染状態からさらに0.5 ppm以上の状態になった場合に発令され、協力工場に対しばい煙排出量（主にいおう酸化物）を50%以上減少するよう要請する。

Table.5-1 (a) 大気汚染予報・警報発令状況

項目 年月日	神奈川県大気汚染予報		回数	市・スモッグ注意報	神奈川県大気汚染警報		備考
	前日予報 回数	当日予報 回数			第1種措置 回数	第1種措置 回数	
45. 1.23					1	12:00~16:50	
2. 4					2	12:25~15:00 * 13:00~15:10**	* 横浜全域 ** 川崎全域
19					3	12:10~14:05 * 12:10~17:55**	* 横浜全域 ** 川崎全域
3.28					4	12:15~14:15 (横浜川崎全域)	
10.23					5	12:05~15:25 (横浜川崎全域)	
12. 2			1		6	12:15~14:20 (横浜地域)	
5			2				
6	1	前日予報発令	3				
7	2	前日予報発令	4				
10	3	前日予報発令	5				
11	4	前日予報発令 10:00解除					
12	5	前日予報発令 10:00解除					
15			6			10:00~13:05	
16	6	前日予報発令 10:00解除					
18			7			11:15~13:05 (横浜川崎全域)	
21	7	前日予報発令 10:00解除					



Table. 5-1 (b) 大気汚染予報・警報発令状況

項目 年月日	神奈川県大気汚染予報		回数	市・スモッグ注意報	神奈川県大気汚染警報		備考
	回数	前日予報 回数			当日予報 回数	第1種措置 回数	
45.12.22						8 13:30~15:10 (横浜川崎全域)	
24	8	前日予報発令	8			9 12:35~15:10 (横浜川崎全域)	
"						10 19:40~21:10 (横浜川崎全域)	
25	9	前日予報発令 10:00解除					

Table. 5-2 昭和45年1月23日

大気汚染警報第1種 発令：12時00分 解除：16時30分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向( )	風速( )
8	0.6	0.4	0.2	0.5	1.6	0.6	1.5	1.3	1.0	0.5	0.5	—	—	—	NW	1.8
9	0.6	0.6	0.3	0.5	2.1	0.6	1.4	2.6	1.0	0.7	0.7	—	—	—	N	1.8
10	0.7	0.6	0.3	0.4	2.5	0.9	0.9	3.3	0.9	0.8	0.8	—	—	—	NNE	2.4
11	0.8	0.6	0.3	0.4	2.6	0.8	3.9	3.3	1.7	0.7	0.7	—	—	—	N	2.3
12	0.9	0.8	0.4	0.3	2.5	1.0	4.5	4.5	2.1	1.1	1.1	—	—	—	E	3.5
13	1.4	1.2	0.6	0.4	1.9	1.8	3.0	2.8	1.7	1.3	1.3	—	—	—	E	2.7
14	1.4	1.1	0.5	0.8	1.0	1.6	2.5	1.5	1.1	1.1	1.1	—	—	—	SE	2.8
15	1.0	1.0	0.5	0.8	0.8	1.1	2.5	1.6	1.9	1.5	1.5	—	—	—	ESE	1.4
16	1.0	0.9	0.4	0.4	0.9	0.9	2.5	1.4	1.5	1.4	1.4	—	—	—	E	2.6
17	0.8	1.0	0.4	0.3	0.9	1.1	3.0	1.7	0.8	1.5	1.5	—	—	—	ENE	2.2
18	0.9	0.8	0.4	0.3	1.0	1.3	4.3	2.8	1.2	1.1	1.1	—	—	—	NNW	4.0
19	1.0	1.0	0.3	0.3	1.8	2.0	4.4	2.9	1.2	1.2	1.2	—	—	—	NNW	4.0
20	0.9	0.8	0.3	0.2	1.8	1.6	3.7	2.5	2.0	1.5	1.5	—	—	—	NNW	1.3
21	0.7	0.7	0.3	0.5	1.7	1.5	3.4	2.1	2.1	1.3	1.3	—	—	—	NNW	4.5

Table. 5-3 昭和45年2月4日

大気汚染警報第1種 発令：12時25分 解除：15時00分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉	中村町	川大	川師	川衛	川中	川原	風向	風速
8	08	03	02	07	04	04	14	12	05	05	05	-	-	N	3.3
9	11	04	02	11	05	05	24	24	08	08	03	-	-	NNE	3.3
10	13	04	03	21	10	06	29	38	14	14	08	-	-	E	1.7
11	16	08	03	25	21	06	28	34	19	19	11	-	-	SSW	2.8
12	17	13	04	19	22	05	21	18	31	31	18	-	-	SSE	3.3
13	14	10	08	11	09	03	13	08	43	43	23	-	-	SSW	3.5
14	13	09	05	05	03	03	11	07	34	34	21	-	-	SSW	6.5
15	10	05	03	04	03	03	08	06	26	26	17	-	-	SSW	6.2
16	09	04	02	05	02	03	08	06	34	34	09	-	-	SSW	7.6
17	10	04	01	04	02	03	07	05	30	30	08	-	-	SW	8.8
18	10	05	01	04	03	03	05	05	23	23	08	-	-	SW	6.3
19	10	04	01	05	02	03	06	06	15	15	07	-	-	SW	8.4
20	10	04	01	06	02	03	10	12	12	12	07	-	-	SW	7.4
21	08	05	03	05	03	06	07	09	10	10	07	-	-	SW	5.4

大気汚染警第1種 発令：12時10分 解除：14時05分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向)	風速)
8	05	06	-	14	09	07	10	14	16	08	15			N	5.4	
9	07	07	-	12	10	07	10	22	25	13	20			N	3.7	
10	10	06	-	13	11	06	09	26	27	11	10			N	6.4	
11	10	09	-	14	10	07	08	21	44	16	13			N	5.3	
12	11	14	04	12	11	06	07	17	56	14	07			N	4.7	
13	09	15	05	09	09	06	07	13	52	12	20			NNW	4.4	
14	07	14	05	06	07	05	06	10	46	10	23			NE	2.0	
15	09	13	04	06	07	06	05	10	73	11	06			SE	3.4	
16	08	09	03	07	06	06	05	07	32	10	11			SSW	3.5	
17	08	07	03	05	05	06	05	08	25	10	11			SSW	8.0	
18	07	06	03	06	05	05	06	11	19	10	12			SSW	6.9	
19	06	07	02	06	06	05	06	10	17	09	11			SSW	8.5	
20	05	07	03	07	06	05	06	10	14	07	11			SSW	9.9	
21	05	09	03	07	05	05	06	11	15	08	11			SSW	9.4	

Table. 5--5 昭和45年3月28日

大気汚染警報第1種 発令：12時15分 解除：14時15分

(単位 ppm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	川衛	崎試	川中原	風向	風速
8	08	07	03	07	03	02	25	22	08	08	08	10	NNE	2.0
9	09	10	03	07	05	03	29	23	11	—	—	14	SE	2.4
10	12	19	04	05	05	05	31	28	15	—	—	25	ENE	0.6
11	14	22	05	06	07	05	37	26	26	—	—	41	SE	1.0
12	14	23	07	05	06	04	27	20	22	—	—	42	SE	2.0
13	10	18	07	05	05	04	18	20	23	—	—	23	S	1.2
14	10	13	05	04	05	04	14	12	23	—	—	21	SSE	4.2
15	09	11	04	03	04	04	13	12	18	—	—	15	ENE	5.0
16	14	14	05	03	04	04	15	15	17	13	13	17	ENE	3.0
17	10	15	07	03	03	04	17	14	13	11	11	17	ENE	1.7
18	11	18	05	03	03	03	14	14	08	—	—	12	NE	1.0
19	08	14	04	04	03	04	11	12	06	08	08	07	NNE	3.8
20	12	16	03	04	04	04	12	11	06	08	08	07	NE	5.0
21	13	20	03	03	04	04	10	12	06	08	08	07	NE	3.8

Table. 5-6 昭和45年10月23日

大気汚染警報第1種 発令：12時05分 解除：15時25分

(単位 pp hm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向	風速
8	08	04	-	09	10	08	13	06	07	05	-	-	-	NNE	1.8	
9	10	09	-	24	24	08	16	21	11	06	-	-	-	E	2.1	
10	14	25	-	20	24	31	24	31	08	09	-	-	-	ENE	2.6	
11	38	26	-	16	09	43	22	22	13	11	-	-	-	ENE	2.4	
12	42	32	-	15	08	18	24	21	12	15	-	-	-	ENE	2.0	
13	41	23	-	08	11	21	20	13	12	15	-	-	-	SSE	1.9	
14	12	13	-	06	09	03	10	07	18	16	-	-	-	S	4.0	
15	12	08	-	04	03	02	07	05	21	12	-	-	-	SSW	8.0	
16	06	03	-	03	02	02	04	04	15	05	-	-	-	SSW	6.9	
17	07	03	-	02	02	02	04	03	12	04	-	-	-	S	7.5	
18	12	04	-	02	02	02	04	04	17	06	-	-	-	SSW	6.0	
19	07	04	-	01	01	03	03	03	06	04	-	-	-	SSW	6.1	
20	07	04	-	01	01	03	03	03	05	03	-	-	-	SSW	8.0	
21	04	04	-	02	01	02	03	02	04	05	-	-	-	S	6.0	

大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：14時20分  
 大気汚染警報第1種 発令：12時15分 解除：14時20分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向	風速
8	15	06	-	08	17	07	04	04	09	10	04	NW	3.0			
9	21	06	-	21	15	10	08	05	14	14	-	NNW	2.0			
10	23	08	-	13	13	13	10	05	15	17	06	NNW	3.0			
11	23	10	-	14	15	13	10	05	16	18	05	SE	0.5			
12	25	16	-	19	22	15	15	07	22	25	09	ESE	2.0			
13	17	15	-	10	18	21	08	06	17	18	13	ESE	3.6			
14	14	08	-	04	02	05	04	03	17	15	07	SW	9.8			
15	08	04	-	02	02	-	02	02	07	06	02	WSW	9.8			
16	10	04	-	03	02	02	02	01	06	08	01	WSW	9.7			
17	05	02	-	02	02	02	02	01	04	05	01	W	8.8			
18	03	02	-	02	02	02	02	01	02	06	02	WSW	4.0			
19	06	08	-	02	02	02	02	01	02	05	03	SW	2.7			
20	06	05	-	01	02	02	02	01	02	06	03	NNW	5.0			
21	07	03	-	03	04	03	02	02	03	06	04	N	4.0			

Table. 5-8 昭和45年12月5日

大気汚染当日報 発令：10時00分 解除：12時30分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向 (気象台)	風速 (気象台)
8	10	04	-	17	17	06	05	05	08	09	07	07	07	WNW	1.6	
9	11	07	-	15	22	09	12	06	11	12	16	16	16	C	0.2	
10	17	12	-	11	10	10	10	05	13	15	11	11	11	WNW	1.2	
11	12	08	-	12	07	08	04	03	16	14	08	08	08	W	1.0	
12	12	05	-	09	04	04	04	02	11	10	03	03	03	S	0.7	
13	12	04	-	05	03	05	02	01	11	12	02	02	02	SSW	1.7	
14	08	04	-	04	03	05	01	01	10	11	03	03	03	SSE	4.0	
15	05	05	-	03	04	05	01	01	07	10	08	08	08	SSE	3.7	
16	04	07	-	03	04	05	03	01	05	09	09	09	09	SE	1.0	
17	05	08	-	03	04	05	02	01	03	09	11	11	11	SSE	2.0	
18	04	09	-	02	06	06	03	01	03	09	07	07	07	NE	1.7	
19	07	06	-	05	08	08	04	02	04	10	09	09	09	N	2.2	
20	12	08	-	10	11	09	05	03	05	11	10	10	10	NNW	4.4	
21	15	12	-	10	13	11	06	04	07	12	11	11	11	NNW	3.9	



Table. 5-9 昭和45年12月6日

大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：一時一分  
 大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：15時00分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向 (気象台)	風速 (気象台)
8	0.6	0.3	-	1.1	1.5	0.8	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	NNW	2.5
9	1.0	0.5	-	1.8	1.9	0.7	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.4	0.4	N	1.9
10	1.0	0.5	-	2.1	1.4	0.7	0.9	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.4	0.4	NNE	2.7
11	0.9	0.5	-	1.7	1.4	0.5	0.3	0.3	0.5	0.5	0.6	0.6	0.3	0.3	NNE	0.7
12	1.0	0.8	-	1.7	1.7	0.8	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2	SE	1.5
13	1.6	2.0	-	1.5	1.9	1.6	0.9	0.8	0.6	0.6	1.4	1.4	0.2	0.2	SE	1.5
14	0.8	2.2	-	1.2	1.5	1.8	0.9	0.8	0.6	0.6	1.4	1.4	0.2	0.2	ESE	1.5
15	0.8	1.3	-	0.8	1.1	1.5	0.6	0.5	0.5	0.5	1.5	1.5	1.0	1.0	ESE	1.9
16	0.8	1.0	-	0.6	1.9	1.7	0.6	0.4	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	NE	0.6
17	0.9	1.2	-	0.6	1.3	1.3	0.5	0.3	0.5	0.5	0.9	0.9	1.0	1.0	SSE	1.0
18	0.8	1.0	-	0.7	1.3	1.3	0.7	0.4	0.5	0.5	1.0	1.0	0.8	0.8	WSW	0.5
19	0.9	0.7	-	1.3	1.3	1.3	0.5	0.3	0.4	0.4	1.0	1.0	0.6	0.6	WSW	1.9
20	0.9	0.7	-	1.1	0.9	1.0	0.5	0.3	0.4	0.4	1.1	1.1	0.5	0.5	NW	2.2
21	1.0	0.6	-	0.9	1.0	1.1	0.5	0.2	0.4	0.4	1.2	1.2	0.5	0.5	NNW	3.6

Table. 5-10 昭和45年12月7日

大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：一時一分  
 大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：13時15分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎節	川衛	崎試	川中	崎原	風向 (気象台)	風速 (気象台)
8	10	06	-	09	08	05	05	02	05	07	07	07	07	07	N	2.2
9	19	10	-	16	18	10	09	05	06	11	11	11	06	06	N	1.6
10	18	14	-	20	28	11	11	10	06	06	16	09	09	09	E	2.4
11	17	17	-	13	16	10	09	07	05	17	17	06	06	06	E	2.2
12	18	21	-	12	13	11	09	07	11	11	15	09	09	09	ENE	1.8
13	19	22	-	10	16	11	08	06	09	12	12	11	11	11	E	2.5
14	10	17	-	08	12	10	07	06	12	12	19	17	17	17	E	1.6
15	10	14	10	06	10	09	06	04	12	12	25	24	24	24	SE	2.3
16	20	14	06	07	09	07	04	04	21	21	18	18	18	18	SSE	1.8
17	15	14	05	05	09	10	06	05	14	14	12	12	16	16	SSE	2.1
18	09	12	05	06	10	13	05	03	10	10	09	18	18	18	NE	1.9
19	15	12	04	07	10	10	04	03	10	10	11	14	14	14	NE	0.5
20	15	09	04	07	10	14	05	03	06	06	11	13	13	13	NNE	1.5
21	15	10	04	13	10	11	06	03	08	08	13	11	11	11	NW	4.2

Table. 5-11 昭和45年12月10日

大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：一時一分  
 大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：13時10分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉序	中村町	川大	川師	川衛	川崎	川中	川原	風向 (気象台)	風速 (気象台)
8	15	06	04	08	07	13	05	03	09	09	08	08	09	09	N	3.8
9	20	06	06	18	07	19	07	04	14	14	12	12	08	08	NNE	2.5
10	18	08	05	22	21	29	11	07	14	14	13	13	05	05	ENE	2.3
11	24	10	03	19	20	—	13	10	12	12	17	17	05	05	ENE	2.1
12	27	21	06	11	11	—	09	09	08	08	15	15	08	08	ENE	2.4
13	25	18	12	09	10	—	04	05	07	07	11	11	12	12	E	2.5
14	16	16	12	05	07	14	04	04	06	06	12	12	09	09	ENE	2.4
15	11	10	04	05	06	19	04	03	09	09	14	14	08	08	E	2.6
16	10	11	08	06	08	—	04	03	08	08	15	15	08	08	ENE	2.3
17	11	15	05	09	08	—	06	03	09	09	13	13	06	06	E	1.9
18	11	14	05	09	11	19	06	04	08	08	14	14	09	09	ENE	1.1
19	14	13	03	07	08	—	03	03	09	09	11	11	09	09	ENE	2.5
20	10	11	04	04	05	—	05	03	05	05	10	10	06	06	NE	2.5
21	13	11	04	08	10	—	05	04	06	06	09	09	08	08	NNW	4.3

Table. 5-12 昭和45年12月11日

大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：10時00分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向 (気象台)	風速 (気象台)
8	08	05	03	06	-	08	06	03	07	07	06	06	05	05	NNW	4.4
9	11	06	05	08	-	07	07	03	09	09	09	09	04	04	NNW	4.9
10	11	05	02	08	06	07	07	03	09	09	08	08	03	03	NNW	4.3
11	08	05	-	07	05	10	06	03	10	10	08	08	03	03	NNW	4.0
12	09	05	-	08	08	-	05	03	12	12	10	10	04	04	N	2.4
13	10	07	-	13	12	-	05	04	10	10	08	08	05	05	ENE	3.1
14	10	09	-	13	13	-	05	04	07	07	09	09	04	04	ENE	3.1
15	09	11	02	09	10	-	04	04	04	04	09	09	05	05	ENE	3.0
16	10	13	04	07	08	-	03	03	04	04	07	07	05	05	NE	2.7
17	08	13	02	05	07	15	05	02	04	04	06	06	04	04	NNE	2.2
18	07	09	04	07	11	-	03	04	04	04	07	07	04	04	NE	3.0
19	19	08	02	06	05	15	04	03	04	04	07	07	05	05	ENE	2.9
20	32	09	04	12	04	15	05	04	06	06	09	09	03	03	NE	1.7
21	19	08	02	09	07	-	04	04	05	05	09	09	04	04	NE	3.1

Table. 5-1.5 昭和45年12月12日

大気汚染前日予報 発令：一時一分解除：10時00分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向)	風速)
8	10	05	03	06	05	09	03	03	04	04	06	03	03	03	N	4.8
9	11	07	04	08	06	11	05	03	05	05	09	03	03	03	NNW	4.2
10	12	07	01	10	07	12	06	03	07	07	08	04	04	04	NNW	4.8
11	12	07	--	09	06	12	05	03	06	06	08	04	04	04	NNW	3.8
12	09	06	--	07	06	08	05	03	06	06	10	03	03	03	N	4.0
13	08	06	03	10	10	08	04	03	09	09	08	03	03	03	N	2.9
14	13	07	05	13	10	09	05	04	10	10	09	04	04	04	NNE	2.3
15	15	08	06	14	10	11	06	04	11	11	09	05	05	05	N	2.0
16	15	08	07	12	10	--	05	04	09	09	07	05	05	05	NW	1.7
17	13	07	09	10	09	12	04	04	12	12	06	08	08	08	NNW	2.1
18	10	06	05	08	07	11	04	03	08	08	07	04	04	04	NNW	2.8
19	09	05	05	08	07	--	03	03	08	08	07	04	04	04	NNW	2.8
20	07	06	06	08	06	12	03	03	07	07	09	04	04	04	NNW	2.8
21	09	05	03	08	07	09	03	04	06	06	09	04	04	04	N	2.2

Table. 5-14 昭和45年12月15日

大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：13時05分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向	風速
8	06	06	03	08	05	-	07	04	06	06	09	06	06	06	NNE	1.1
9	10	12	10	12	18	-	13	06	08	08	15	05	05	05	E	1.0
10	22	25	09	16	14	-	12	08	10	10	18	07	07	07	SSE	2.0
11	29	33	17	12	15	-	12	06	09	09	28	12	12	12	ESE	1.7
12	20	19	16	09	05	-	07	06	10	10	22	17	17	17	SE	2.0
13	16	18	08	08	08	-	05	04	09	09	16	08	08	08	SSE	2.5
14	14	08	05	05	07	-	04	04	11	11	13	04	04	04	SSE	2.9
15	17	09	03	05	08	-	05	03	07	07	13	03	03	03	SSE	2.8
16	15	08	03	03	03	-	04	02	07	07	12	04	04	04	S	4.2
17	11	07	02	02	03	03	03	02	07	07	10	03	03	03	S	3.8
18	10	11	04	02	03	06	03	04	08	08	12	05	05	05	S	2.5
19	12	12	04	03	08	07	04	04	-	-	10	05	05	05	SSE	1.3
20	15	08	03	03	14	07	05	04	05	05	09	03	03	03	N	3.2
21	10	08	03	14	12	06	04	05	03	03	05	03	03	03	N	3.2

Table. 5-15 昭和45年12月16日

大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：10時00分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	嶺原	風向	風速
8	06	08	02	11	09	03	05	04	05	05	10	04	04	SSW	1.0	
9	07	09	08	13	14	04	10	—	08	08	16	04	04	S	1.7	
10	17	18	19	13	08	07	05	—	08	08	21	04	04	SSSE	1.8	
11	13	10	04	09	06	08	04	03	05	05	11	04	04	SSSE	3.2	
12	13	09	03	07	10	03	05	04	06	06	09	02	02	S	2.8	
13	12	17	06	07	07	02	04	04	05	05	12	02	02	SE	3.5	
14	07	14	06	07	09	02	03	03	08	08	12	06	06	SSSE	3.1	
15	09	10	08	09	09	02	04	05	08	08	11	11	11	S	2.7	
16	21	11	07	08	06	03	05	04	07	07	15	14	14	S	4.1	
17	16	12	04	04	04	04	04	03	06	06	13	04	04	S	5.0	
18	14	11	05	04	05	05	05	04	05	05	12	06	06	S	4.7	
19	17	18	08	04	04	04	03	06	06	06	09	07	07	S	4.6	
20	17	17	08	04	04	04	03	06	06	06	06	09	09	S	4.6	
21	10	13	05	04	04	03	03	05	05	05	06	06	06	S	2.5	

Table. 5-16 昭和45年12月18日

大気汚染当日予報 発令：10時00分 解除：13時05分  
 大気汚染警報第1種 発令：11時15分 解除：13時05分

(単位 ppbm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎部	川衝	川崎	川中	中原	風向	風速
8	12	07	04	16	18	06	07	03	04	04	13	13	—	—	NNW	1.8
9	15	08	08	15	20	08	10	07	07	07	18	18	—	—	NNW	3.3
10	18	11	10	24	23	11	11	04	08	08	17	17	—	—	N	0.6
11	16	14	12	23	26	11	11	14	08	08	18	18	08	08	ESE	1.1
12	19	12	09	20	20	09	11	10	05	05	16	16	07	07	NNE	2.5
13	06	05	01	07	07	04	05	04	04	04	07	07	02	02	N	3.0
14	05	04	01	04	03	02	03	02	04	04	08	08	02	02	NE	3.2
15	07	04	01	07	03	02	02	03	04	04	07	07	02	02	N	4.7
16	06	03	01	04	03	02	02	02	04	04	06	06	01	01	N	6.2
17	04	03	01	04	02	—	02	01	02	02	06	06	01	01	N	7.5
18	03	03	01	04	03	—	02	01	02	02	04	04	01	01	NNE	7.0
19	—	02	01	03	02	—	02	01	01	01	05	05	01	01	N	6.3
20	—	02	01	03	02	—	03	01	01	01	04	04	01	01	N	6.0
21	—	02	01	02	02	—	03	01	01	01	05	05	02	02	N	5.5



Table. 5-17 昭和45年12月21日

(単位pphm) 大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：10時00分

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	県庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向)	風速)
8	08	04	03	07	05	04	03	02	03	03	07	03	03		N	3.9
9	12	06	04	07	05	05	03	02	03	03	10	04	04		NNW	6.0
10	10	06	04	07	05	04	03	01	04	04	09	03	03		N	4.5
11	12	06	04	12	08	04	03	02	05	05	08	04	04		N	4.0
12	09	09	05	14	12	07	03	03	04	04	07	05	05		NE	4.5
13	07	07	05	14	15	06	04	03	04	04	06	04	04		NNE	3.7
14	04	06	06	09	14	06	04	03	04	04	05	06	06		ENE	4.0
15	05	06	05	06	06	09	03	02	02	02	06	04	04		NE	3.2
16	06	09	05	06	08	16	04	02	02	02	05	03	03		NE	1.7
17	18	13	04	05	06	08	03	02	02	02	07	03	03		NE	2.3
18	12	10	04	04	06	09	03	02	02	02	06	04	04		NE	2.4
19	07	09	04	05	07	09	03	02	02	02	07	03	03		NE	1.7
20	11	08	06	03	09	11	03	02	02	02	09	04	04		NE	2.0
21	13	07	05	06	08	13	03	01	03	03	10	03	03		NE	2.5

Table.5-18 昭和45年12月22日

(単位pphm) 大気汚染警報第1種 発令：13時30分 解除：15時10分

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉	庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	嶺原	風向)	風速)
8	09	05	03	05	07	04	04	04	02	02	02	07	07	—	—	W	0.5
9	12	07	08	10	09	06	06	06	02	04	04	10	10	—	—	N	1.1
10	18	06	09	24	16	09	08	08	03	05	05	14	14	—	—	N	2.1
11	24	21	12	23	26	18	12	12	04	06	06	17	17	—	—	SSE	1.5
12	23	34	34	16	24	24	13	13	06	06	06	27	27	—	—	S	1.2
13	25	29	32	14	13	21	13	13	05	07	07	26	26	—	—	S	5.2
14	23	17	17	11	12	10	08	08	04	07	07	21	21	—	—	SSW	7.6
15	13	08	09	08	06	04	04	04	02	06	06	13	13	—	—	S	6.0
16	07	05	04	13	05	04	03	03	02	06	06	07	07	—	—	SE	4.0
17	09	06	06	03	12	06	04	04	03	05	05	10	10	—	—	N	5.5
18	08	06	05	07	07	05	04	04	02	04	04	07	07	—	—	N	4.9
19	09	06	06	08	07	05	04	04	02	04	04	07	07	—	—	N	3.0
20	09	06	06	08	08	06	04	04	02	03	03	06	06	—	—	N	1.0
21	09	06	06	10	07	06	04	04	03	03	03	06	06	—	—	NNW	3.0

Table.5-19 昭和45年12月24日

大気汚染前日予報 発令：一時一分解除：一時一分  
 大気汚染当日予報 発令：10時一分解除：15時10分  
 大気汚染警報第1種 発令：12時35分解除：15時10分

(単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向	風速
8	08	06	—	05	08	05	04	02	02	02	06	—	—	—	C	0.1
9	12	09	—	11	13	07	06	02	04	04	11	—	—	—	C	0.1
10	20	09	—	27	26	13	12	04	05	05	16	—	—	NE	0.7	
11	26	15	—	28	28	18	14	14	07	07	12	—	—	NE	2.5	
12	26	22	—	15	19	25	09	11	21	21	16	—	—	ESE	2.5	
13	42	26	—	17	16	25	10	10	25	25	21	—	—	SE	3.0	
14	17	24	—	10	11	16	08	07	17	17	20	—	—	SSE	1.1	
15	14	15	—	09	09	12	06	05	25	25	14	—	—	NE	2.6	
16	22	16	—	13	13	17	06	06	14	14	16	—	—	NNE	1.5	
17	28	24	—	17	19	25	09	10	18	18	18	—	—	C	0.1	
18	24	19	—	20	23	24	11	10	17	17	15	—	—	NNW	2.4	
19	24	18	—	24	24	25	11	10	14	14	22	—	—	N	1.7	
20	18	12	—	17	21	11	07	08	15	15	14	—	—	NNW	3.6	
21	06	04	—	04	05	04	03	03	06	06	04	—	—	N	3.1	

Table. 5-20 昭和45年12月24日  
 大気汚染警報第1種 発令：19時40分 解除：21時10分  
 (単位pphm)

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎師	川衛	崎試	川中	崎原	風向( )	風速( )
8	08	06	-	05	08	05	04	02	02	02	06	06	-	-	C	0.1
9	12	09	-	11	13	07	06	02	04	04	11	11	-	-	C	0.1
10	20	09	-	27	26	13	12	04	05	05	16	16	-	-	NE	0.7
11	26	15	-	28	28	18	14	14	07	07	12	12	-	-	NE	2.5
12	26	22	-	15	19	25	09	11	21	21	16	16	-	-	ENE	2.5
13	42	26	-	17	16	25	10	10	25	25	21	21	-	-	SE	3.0
14	17	24	-	10	11	16	08	07	17	17	20	20	-	-	SSE	1.1
15	14	15	-	09	09	12	06	05	25	25	14	14	-	-	NE	2.6
16	22	16	-	13	13	17	06	06	14	14	16	16	-	-	NNE	1.5
17	28	24	-	17	19	25	09	10	18	18	18	18	-	-	C	0.1
18	24	19	-	20	23	24	11	10	17	17	15	15	-	-	NNW	2.4
19	24	18	-	24	24	25	11	10	14	14	22	22	-	-	N	1.7
20	18	12	-	17	21	11	07	08	15	15	14	14	-	-	NNW	3.6
21	06	04	-	04	05	04	03	03	06	06	04	04	-	-	N	3.1
22	05	03	-	04	05	04	02	02	-	-	05	05	-	-	N	3.6

Table. 5-21 昭和45年12月25日

(単位pphm) 大気汚染前日予報 発令：一時一分 解除：10時00分

時刻	鶴見	神奈川	港北	加曾台	磯子	桜ヶ丘	泉庁	中村町	川大	崎節	川衛	崎試	川中	原	風向)	風速)
8	0.7	0.3	—	0.6	0.4	0.4	0.2	0.2	—	—	0.5	—	—	—	NNW	3.1
9	0.9	0.4	—	0.7	0.4	0.5	0.2	0.2	0.5	0.5	0.7	0.2	0.2	0.2	N	4.1
10	0.6	0.5	—	1.1	0.6	0.5	0.5	0.2	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	NNE	3.8
11	0.5	0.5	—	1.2	0.5	0.5	0.4	0.2	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	NNE	4.0
12	0.4	0.5	—	1.3	0.6	0.4	0.3	0.2	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.3	NNE	3.2
13	0.5	0.4	—	0.8	0.5	0.3	0.3	0.2	0.7	0.7	0.5	0.2	0.2	0.2	N	5.5
14	0.5	0.4	—	0.5	0.4	0.3	0.4	0.2	0.8	0.8	0.6	0.2	0.2	0.2	N	5.5
15	0.9	0.4	—	0.7	0.4	0.3	0.4	0.2	0.9	0.9	0.5	0.2	0.2	0.2	N	4.2
16	0.7	0.4	—	0.6	0.4	0.4	0.3	0.2	0.8	0.8	0.6	0.2	0.2	0.2	NNW	5.0
17	0.6	0.4	—	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.8	0.8	0.5	0.2	0.2	0.2	NNW	4.5
18	0.5	0.3	—	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2	0.2	N	3.2
19	0.4	0.3	0.2	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.4	0.5	0.2	0.2	0.2	N	4.2
20	0.4	0.3	0.2	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.5	0.5	0.5	0.2	0.2	0.2	NNW	4.0
21	0.4	0.2	0.1	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	NNW	4.0